

4. 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(1/7)

1 利用者アンケート設計段階に推測した市場画定の主な判断基準（仮説）

● 固定電話（加入電話及びI S D N）及びその周辺サービス（I P 電話及び携帯電話）について市場画定する際、次の事項が判断基準として重要と推測した。

- 可搬性
- 機能性

重要度・優先順位は降順

2 上記仮説に基づく市場画定のイメージ（例）

凡例： 次頁以降の行番号

画定された市場イメージ

上記1の判断基準	I P 電話	固定電話		携帯電話
		加入電話	I S D N	

	固定電話サービス			携帯電話サービス
可搬性	×	×	×	カメラ等の 端末機能
+ 多機能性等	---	FAX機能等	FAX機能等	

特定のADSL事業者の利用者においては代替性が存在するが、現時点では明確な判断が困難。 2D

特定の世代、家族構成等の属性によっては、一部代替性が存在。 2B

4 . 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(2/7)

3 アンケート結果に基づく検証

検証内容	アンケート設問	分析結果
判断基準 (仮説) の妥当性	Q2-1-1: 固定電話の利用理由・利用シーン N=1,778(/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 固定電話の利用理由・利用シーンとしては、他の通信手段の保有状況やADSLの利用の有無に概ね係わらず、自宅での近距離音声通話(89%)及び遠距離音声通話(56%)が多い。 ➤ IP電話の利用理由・利用シーンとしては、回答者が少ないものの、固定電話と比べて料金的な優位性が強まる遠距離音声通話が多くなるという傾向があるものの、自宅での利用という点では固定電話と相違ない。 ➤ 一方、携帯電話の利用理由・利用シーンについては、他の通信手段の保有状況やADSLの利用の有無、年代及び世帯構成の属性に概ね係わらず、外出時の音声通話の発信(90%)及びメールの送信(60%)が多い。一方、自宅では、音声通話の発信(17%)及びメールの送信(12%)とともに利用が少ない。 ➤ よって、可搬性は、固定電話及びその周辺サービスとの需要代替性を検証する上で、妥当かつ重要な判断基準であると推測される。
	Q2-2-1: IP電話の利用理由・利用シーン N=216(/2,000)	
	Q2-3-1: 携帯電話の利用理由・利用シーン N=1,522(/2,000)	
	Q3-2-3: 携帯電話の将来の利用意向の理由 N=1,212(/2,000)	
	Q2-1-1: 固定電話の利用理由・利用シーン N=1,778(/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の将来の利用意向を有する理由として、「継続利用」(84%)、「代替手段の無さ」(54%)に次いで、「特定機能(カメラ・GPS等)や端末の利用」が多く挙げられており(12%)、携帯電話を通信手段のみならず、常時身につけている多機能端末の1つとして利用する意向が存在していると推測される。 ➤ よって、機能性は、固定電話及びその周辺サービスとの需要代替性を検証する上で、妥当な判断基準であると推測されるが、その重要性は、上記の可搬性に比べて低いと推測される。 ➤ なお、固定電話におけるFAXの利用も、固定電話の利用理由・利用シーンとして比較的多くあげられている(18%)のものであり、固定電話の一つの機能として認識されている模様。

4. 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(3/7)

検証内容	アンケート設問	分析結果
2A	Q2：利用サービス <i>固定電話</i> N=1,778(2,000) <i>携帯電話</i> N=1,522(2,000) × Q2-3-1：携帯電話の利用理由・利用シーン N=1,388(2,000)	➤ 固定電話と携帯電話の両方の利用者は、全体の69%(1388/2,000)を占めている。当該利用者の携帯電話の利用目的・利用シーンについては、外出時の利用（音声通話の発信91%、メールの送信60%）が多くあげられており、自宅での利用（音声通話の発信17%、メールの送信12%）は少ない。
	Q2：利用サービス（固定電話未利用・携帯電話利用） N=104 × Q2-3-1：携帯電話の利用理由・利用シーン N=104	➤ 携帯電話のみの利用者（N=104）についても、外出時の利用（音声通話の発信79%、メールの送信59%）に比べ、自宅での利用（音声通話の発信24%、メールの送信10%）は少ない。 ➤ このため、固定電話は自宅、携帯電話は外出時という利用場所による使い分けが概ね定着しており、 固定電話及び携帯電話には補完関係が成立している と推測される。
	Q2-3-1：携帯電話の未利用理由 N=478(2,000)	➤ 携帯電話の未利用理由について、「固定電話の利用」をあげた者は20%にとどまり、「料金の高さ」（60%）や「電話自体を利用しないこと」（28%）に比べても少ない。 ➤ このため、 現時点においては、固定電話と携帯電話は、概ね別市場であると推測される。
2B	Q2：利用サービス（固定電話未利用・携帯電話利用） N=134 × Q2-1-0-1：固定電話の未利用理由 × 世代・世帯構成	➤ 携帯電話のみの利用者が固定電話を利用しない理由の上位として、「携帯電話の利用」（43%,57/134）が一位となっている。 ➤ このうち、携帯電話を利用しているために固定電話を利用しないADSL未利用者（N=70）については、回答者全体と比べて、20代（33%,23/70）、単身者（19%,13/70）に集中する傾向が見られ、携帯電話と固定電話を代替的と捉える利用者層は、世代や世帯構成と相関関係があると推測される。 ➤ このため、 若年層、単身者等の属性を有する利用者の一部は、固定電話と携帯電話を同一市場と捉えている可能性がある と推測される。

4 . 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(4/7)

検証内容	アンケート設問	分析結果
2C	Q3-2-3：携帯電話の将来の利用意向の理由 N=1,212(/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の将来の利用意向を有する理由として、代替手段の無さに次いで、特定機能（カメラ・GPS等）が多く挙げられており（11%）、携帯電話を通信手段のみならず、常時身につけている多機能端末の1つとして利用する意向が存在していると推測される。 ➤ このため、前述2Aの結果と併せて、固定電話にない機能性の観点からも、固定電話と携帯電話は別市場である可能性が高いと推測される。
2D	Q2：利用サービス（IP電話） 利N=200(/1,000) 未N=16(/1,000) Q2-2-2：利用しているIP電話事業者 利N=200	<ul style="list-style-type: none"> ➤ IP電話利用者の全体に占める割合は、11%であり、現時点では固定電話の利用者に比べて、少数である。 ➤ また、IP電話利用者のうち、93% (200/216)がADSLを利用している。 ➤ さらに、ADSLを利用し、かつIP電話も利用している場合、特定の事業者と契約している場合がほとんど（85%）である。
	Q2-2-1：IP電話の利用理由・利用シーン N=216 (/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ IP電話の利用理由・利用シーンとしては、固定電話と比べて料金的な優位性が強まる自宅での遠距離音声通話が多くあげられている（72%）ものの、近距離、利用音声通話も58%あげられており、無料通話となる同一事業者又は提携ISPの加入者間の場合（34%）よりも多い。 ➤ 上記のようにIP電話の利用者は特定事業者の契約者に偏在しており、また、回答回収数が少ないため、現時点において断定することは困難であるが、今後、特に長距離音声通話において、固定電話とIP電話の代替関係が顕在化する可能性があると推測される。

4 . 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(5/7)

検証内容	アンケート設問	分析結果
2D (続き)	Q3-1：将来の利用意向 N=2,000 × Q3-2-8：I P 電話の利用意向 の理由 利：N=383、未：N=243	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 全体の31%が、IP電話を将来的に利用する意向を有している。なお、その意向について、ADSLの利用者と未利用者で比較すると、ADSL未利用者(24%)に比べ、ADSL利用者の方が高い(38%)。 ➤ IP電話を将来的に利用する意向の理由としては、料金の安さが約73%を占め、第1位となっている。 ➤ このため、今後、固定電話とI P 電話との代替関係が顕在化する可能性があると推測される。
	Q2-2-0-1：I P 電話の未利用理由 利N=800、未N=984	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 本アンケートの回答者は、ネット調査会社にモニター登録しているようなIT利用者であることから、一般的国民に比べ、インターネットに関する知見を比較的多く有していると推測されるが、それでもなお、IP電話の未利用理由としては、よく知らないことが46%にのぼり、第1位となっている。 ➤ よって、現時点では、標準的な利用者におけるI P 電話の認知度は極めて低いと推測される。 ➤ なお、IP電話の未利用理由としてよく知らないことをあげた比率について、ADSLの利用者と未利用者で比較すると、ADSL利用者(41%=331/800)に比べ、ADSL未利用者の方が若干高い(50%=488/984)ため、IP電話の認知度については、ADSL利用者の方が高いと推測される。
	Q2-2-0-2：I P 電話のイメージ N=1,505(/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ IP電話の未利用者がIP電話に抱くイメージに関する自由回答の結果を分類すると、「わからない」が30%程度と第一位であり、現時点では、IP電話のイメージすら浮かばない利用者が相当数存在し、I P 電話の認知度が低いことが推測される。 ➤ そのほかには、「料金が安いこと」(15%)が多くあげられており、断片的な価格情報のみが先行して伝搬していることが推定される。なお、「料金の安さ」以外では、マイナスイメージの表現が多いことが特徴的である。

4. 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(6/7)

4 固定電話サービス内の部分市場（イメージ）

凡例：画定された市場イメージ

判断基準	基本料		音声通話			
	加入電話	ISDN	市内	県内市外	県外	国際
効用	固定回線アクセスサービス		固定音声通話サービス			
	音声通話、インターネット接続等のための回線	音声通話、インターネット接続等のための回線	音声通話	音声通話	音声通話	音声通話
可能なインターネット接続	ダイヤルアップ、ADSL ADSL回線アクセスサービス	ダイヤルアップ、常時接続・定額制ISDN 常時接続SDNアクセスサービス	---	---	---	---
使用頻度	---	---	多い	比較的 多い	比較的 多い	少ない

国内短距離音声通話サービス

国内長距離音声通話サービス

国際音声通話サービス

【注】上表の市場(イメージ)は行毎に平行でなく、重層的に画定される可能性あり。

4. 固定電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(7/7)

5 固定電話サービス内の部分市場について

- **固定電話サービス内の部分市場の検証については、利用者アンケートにおいては設問数の制限から具体的な設問の設定を行わなかった**ところであるが、本アンケートにおける固定電話の利用状況に係る設問において、以下の結果が得られた。
- ただし、該当する設問は、固定電話サービス内の部分市場の検証を主な目的としたものではないため、その**分析結果も市場画定の論拠としては比較的弱い**と考えられる。

検証内容	アンケート設問	分析結果
ADSL利用者における固定電話利用意識	利Q2：利用サービス (固定電話) N=1,000 × Q2-1-0-1：固定電話の未利用理由 N=119	<ul style="list-style-type: none"> ➢ ADSLには加入電話回線を利用しているが、ADSL利用者のうち12%が固定電話を未利用と回答した。 ➢ その理由の上位には、「利用料金が高い」(35%)、「IP電話を利用」(32%)があげられており、加入電話をインターネット接続回線として利用しているものの音声通話は利用していないことが推測される。 ➢ このため、特にADSL利用者の一部は、いわゆる「固定電話」は「音声通話」と捉えており、ADSLサービスのための回線部分(=基本料)は「固定電話」とは別と観念していることが推測される。 ➢ なお、ADSLには電話共用型とADSL専用型があり、上記の推測は電話共用型のみ該当することとなるが、回答者の多くは、複数回線の必要性やコストの面から電話共用型を利用していると推測される。
音声通話の区分	Q2-1-1：固定電話の利用シーン Q2-1-3：マイライン登録状況(市内) Q2-1-4：同(県内市外) Q2-1-5：同(県外) Q2-1-6：同(国際) N=1,778 (/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 国際通話については、利用シーンも少なく(2%)、また、マイラインの登録状況に置いても他の区分に比べ未登録者が多い(32%)ことから、多くの固定電話利用者は国内通話と異なる市場として捉えている可能性が高いと推測される。 ➢ 国内通話の細分化については、利用者アンケートの結果から分析することは困難。

5. 携帯電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(1/4)

1 利用者アンケート設計段階に推測した市場画定の主な判断基準（仮説）

- 携帯電話及びその周辺サービス（PHS及び固定電話）について市場画定する際、次の事項が判断基準として重要と推測した。

可搬性
 端末等の機能性
 移動時通話可能性

重要度・優先順位は降順

2 上記仮説に基づく市場画定のイメージ（例）

凡例：次頁以降の行番号

画定された市場イメージ

上記1の判断基準	PHS	携帯電話	固定電話
可搬性	3A 移動通信サービス		2A 固定電話サービス ×
+ 端末の機能性	端末の多機能性で携帯電話に劣る	3B カメラ等の多機能端末	FAX機能等
+ 走行時通話可能性等		3C	×
	PHSサービス	携帯電話サービス	

【注】上表の市場(イメージ)は行毎に平行でなく、重層的に画定される可能性あり。

5. 携帯電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(2/4)

3 アンケート結果に基づく検証

検証内容	アンケート設問	分析結果
判断基準 (仮説) の妥当性	Q2-1-1: 固定電話の利用理由・利用シーン N=1,778(2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 固定電話の利用理由・利用シーンとしては、他の通信手段の保有状況やADSLの利用の有無に概ね係わらず、自宅での近距離音声通話(88%)及び遠距離音声通話(56%)が多い。 ➢ 一方、携帯電話の利用理由・利用シーンについては、他の通信手段の保有状況やADSLの利用の有無、年代及び世帯構成の属性に概ね係わらず、外出時の音声通話の発信(90%)及びメールの送信(60%)が多い。一方、自宅では、音声通話の発信(17%)及びメールの送信(12%)とともに利用が少ない。 ➢ また、PHSの利用理由・利用シーンについても、外出時の音声通話の発信(69%)及びメールの送信(40%)が多い。一方、自宅では、音声通話の発信(16%)及びメールの送信(3%)とともに利用が少ない。 ➢ よって、可搬性は、携帯電話及びその周辺サービスとの需要代替性を検証する上で、妥当かつ重要な判断基準であると推測される。
	Q2-3-1: 携帯電話の利用理由・利用シーン N=1,522(2,000)	
	Q2-4-1: PHSの利用理由・利用シーン N=160(2,000)	
	Q3-2-3: 携帯電話の将来の利用意向の理由 N=1,212(2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➢ 携帯電話の将来の利用意向を有する理由として、代替手段の無さに次いで、特定機能(カメラ・GPS等)が多く挙げられており(12%)、携帯電話を通信手段のみならず、常時身につけている多機能端末の1つとして利用する意向が存在していると推測される。
	Q2-4-0-3: PHSのイメージ N=1,631	<ul style="list-style-type: none"> ➢ また、PHSの未利用者がPHSに抱くイメージに関する自由回答の結果を分類すると、通話エリアの狭さ・走行時の繋がりにくさに次いで、「時代遅れ・流行おくれ」が8%程度ある。 ➢ よって、端末の機能性は、携帯電話及びその周辺サービスとの需要代替性を検証する上で、妥当な判断基準であると推測される。しかしながら、その重要性は、上記の可搬性に比べて低いと推測されるが、固定電話及びその周辺サービスとの需要代替性の検証の際に比べた場合には重要性は高いと推測される。
	Q2-4-0-3: PHSのイメージ N=1,631	<ul style="list-style-type: none"> ➢ PHSの未利用者がPHSに抱くイメージに関する自由回答の結果を分類すると、「範囲が狭い」、「つながりにくい」という通話エリアの狭さ・走行時の繋がりにくさが28%で第一位となっている。 ➢ この点は、携帯電話とPHSの通信機能における基本的な特徴、差異であることから、携帯電話及びPHSの需要代替性を検証する上で、妥当な判断基準であると推測される。しかしながら、その重要性は、上記の可搬性、端末の機能性に比べて低いと推測される。

5 . 携帯電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(3/4)

検証内容	アンケート設問	分析結果
3A	Q2 : Q2 : 利用サービス N=2,000 Q2-3-0-1 : 携帯電話の未利用理由 N=478 (/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の未利用理由として、全体に占める割合は小さいが、「固定電話の利用」(20%)と同程度、「PHSの利用」(19%)があげられている。 ➤ 固定電話利用者が全体の90%であるのに対し、PHS利用者は全体の8%に過ぎない点を考慮すれば、携帯電話の未利用理由として「PHSの利用」の占める割合は十分に大きい。 ➤ このため、PHSから見ると、両者は同一市場である可能性が高いと推測される。
	Q2-4-0-1 : PHSの未利用理由 N=1,840 (/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ PHSの未利用理由として、「携帯電話で代替可能」が72%あげられており、第1位となっている。 ➤ このため、携帯電話から見た場合も、両者は同一市場である可能性が高いと推測される。
3B	Q3-2-3 : 携帯電話の将来の利用意向の理由 N=1,212(/2,000) Q2-4-0-3 : PHSのイメージ N=1,631	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の将来の利用意向を有する理由として、代替手段の無さに次いで、特定機能(カメラ・GPS等)が多く挙げられており(12%)、携帯電話を通信手段のみならず、常時身につけている多機能端末の1つとして利用する意向が存在していると推測される。 ➤ また、PHSの未利用者がPHSに抱くイメージに関する自由回答の結果を分類すると、通話エリアの狭さ・走行時の繋がりにくさに次いで、「時代遅れ・流行おくれ」が8%程度ある。 ➤ この点、PHSは、携帯電話に比べ、新サービス・端末の新モデルの投入が遅いことによるものと推測される。

5 . 携帯電話に係る市場画定の仮説とアンケート結果に基づく検証(4/4)

検証内容	アンケート設問	分析結果
3C	Q2-3-0-1：携帯電話の未利用理由 利N=258 (/1,000) 未N=220 (/1,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の未利用理由として「PHSの利用」を選択した者の割合は、ADSL未利用者(18%)に比べADSL利用者(21%)の方が高い。
	上記設問の「PHSの利用」選択者 N=92(/478) × 都市人口規模・年代	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の未利用理由として「PHSの利用」を選択した者の属性を見ると、20～30代(65%,60/92)のほか、東京23区内・政令指定都市及び人口30万人以上の市に多い(60%,55/92)。 ➤ 上記の理由としては、人口規模の大きい都市においては、通話可能エリアの観点からは携帯電話及びPHSに大差ないためと推測される。 ➤ 逆に、それ以外の都市人口規模の居住者については、携帯電話と比較する上で、PHSの通話可能エリアの狭さが大きく影響する可能性があり、当該居住者にとっては、PHSは、携帯電話と別市場である可能性があると推測される。
	Q2-4-0-3：PHSのイメージ N=1,631	<ul style="list-style-type: none"> ➤ PHSの未利用者がPHSに抱くイメージに関する自由回答の結果を分類すると、「範囲が狭い」、「つながりにくい」という通話可能エリアの狭さ・走行時の繋がりにくさが28%程度で第一位となっている。 ➤ このため、PHSについては、通話エリア・走行時通話可能性等の観点から、携帯電話と別市場である可能性があると推測される。
	Q2-4-4：PHSの評価できる項目 N=160 (/2,000)	<ul style="list-style-type: none"> ➤ PHSの評価できる項目として、「料金の安さ」(79%)に次いで「通話品質の高さ」(31%)があげられており、これらの観点から、携帯電話との差別化がなされていると認識している一定の利用者層が存在すると推測される。 ➤ このため、現在のPHS利用者の一部は、PHSは携帯電話と別市場と捉えている可能性があると推測される。

6. 「価格引き上げに対する利用者の反応」に係る設問の分析(1/3)

1 分析対象サービスの価格引き上げに対する当該サービス利用者の反応（他の周辺サービスへ変更するか否か）をアンケートにより把握することは可能かどうか検証するため、利用者アンケートにおいて、ADSL利用者に対して、「ADSLの利用料金が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか？」との質問を行った。

2 その結果、「わからない」との回答が「変更したいと思わない」（44%, N=1,000）に次いで第二位（29%, N=1,000）となり、「変更したい」（27%, N=1,000）との回答を上回る結果となった（次頁参照）。

3 また、周辺サービスへの変更を希望した場合でも、その理由としては「いずれ変更しようと考えていたから」が大多数（64%, N=266）を占め、「通信速度等の機能等に大きな差がないから」（21%, N=266）を大きく上回る結果となった。

さらに、本設問と電気通信サービスの将来的な利用意向の設問の結果を重ねて分析すると、FTTHへの変更の選択者(207/1,000)のうち70%が、将来的にFTTHを利用したいという意向を有していることが分かった（2-23頁参照）。

このことから、本設問に対して、回答者の多くは、本来的な意味での「価格引き上げに対する反応」ではなく、将来的な他サービスへの変更意向（具体的にはADSLからFTTHへの変更意向）について回答したものと推測される。

4 以上より、アンケート方式により分析対象サービスの価格引き上げに対する当該サービス利用者の反応を把握することは、少なくとも今回の質問形式では困難であると推測される。

ただし、利用者アンケートにおいて、例えば、

- ADSL利用者に対する「FTTHとの料金格差が現在より縮小した場合、FTTHに変更するか？」等の質問に修正（どの程度の縮小を想定するのが適当か？）、
 - 将来の利用意向に関する質問との組み合わせ
- 等を行った上で得られた結果は、市場画定の分析の一助となり得るとも考えられる。

6. 「価格引き上げに対する利用者の反応」に係る設問の分析(2/3)

対象：ADSL利用者(N=1,000)

利Q1-15.		利Q1-16-1. Q1-15で【変更したい】を選択した方におうかがいします。その理由は何ですか。とくにあてはまるものを1つお選びください					合計 (全体 (N=1,000)に 占める割合)	
		通信速度等の機能等に大きな差がないから	いずれ変更しようと考えていたから	変更が容易だから	わからない	その他		無回答
ADSLの利用料金(月額)が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか	変更したい	55	171	10	10	17	3	266
	行構成比	20.7%	64.3%	3.8%	3.8%	6.4%	1.1%	26.6%
	常時接続ISDN	3	1	1	1	4	0	10
	列構成比	5.5%	0.6%	10.0%	10.0%	23.5%	0.0%	1.0%
	FTTH	33	155	5	6	7	1	207
	列構成比	60.0%	90.6%	50.0%	60.0%	41.2%	33.3%	20.7%
	CATV	15	10	4	2	5	0	36
	列構成比	27.3%	5.8%	40.0%	20.0%	29.4%	0.0%	3.6%
	FWA	1	3	0	0	0	0	4
	列構成比	1.8%	1.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%
	その他	3	2	0	1	1	2	9
	列構成比	5.5%	1.2%	0.0%	10.0%	5.9%	66.7%	0.9%
	変更したいと思わない	---	---	---	---	---	---	---
行構成比	---	---	---	---	---	---	---	43.9%
わからない	---	---	---	---	---	---	---	290
行構成比	---	---	---	---	---	---	---	29.0%
無回答	---	---	---	---	---	---	---	5
行構成比	---	---	---	---	---	---	---	0.5%
合計		---	---	---	---	---	---	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		---	---	---	---	---	---	100.0%

6. 「価格引き上げに対する利用者の反応」に係る設問の分析(3/3)

対象：ADSL利用者(N=1,000)

	Q1-15. ADSLの利用料金(月額)が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか									合計 (合計 (N=1,000)に 占める割合)
	変更したい					変更したい と思わない	わからない	無回答		
	常時接続 ISDN	FTTH	CATV	FWA	その他					

Q3-1.

1年後に利用したい、又は利用していると思う通信サービスはどれですか	FTTH	2	144	10	1	4	113	85	2	361
	列構成比	20.0%	69.6%	27.8%	25.0%	44.4%	25.7%	29.3%	40.0%	36.1%
合計		10	207	36	4	9	439	290	5	1,000
合計(N=1,000)に占める割合		1.0%	20.7%	3.6%	0.4%	0.9%	43.9%	29.0%	0.5%	100.0%

Q1-15.

ADSLに月額いくら支出していますか。インターネット接続に関わる総費用でお答えください(モデムレンタル料は含みません)	3,000円未満	3	55	13	1	3	157	88	1	321
	列構成比	30.0%	26.6%	36.1%	25.0%	33.3%	35.8%	30.3%	20.0%	32.1%
3,000円～4,000円未満		7	93	12	1	3	191	126	2	435
列構成比		70.0%	44.9%	33.3%	25.0%	33.3%	43.5%	43.4%	40.0%	43.5%
4,000円～5,000円未満		0	44	10	2	2	69	58	2	187
列構成比		0.0%	21.3%	27.8%	50.0%	22.2%	15.7%	20.0%	40.0%	18.7%
5,000円以上		0	15	1	0	1	21	16	0	54
列構成比		0.0%	7.2%	2.8%	0.0%	11.1%	4.8%	5.5%	0.0%	5.4%
無回答		0	0	0	0	0	1	2	0	3
列構成比		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	0.7%	0.0%	0.3%
合計		10	207	36	4	9	439	290	5	1,000
合計(N=1,000)に占める割合		1.0%	20.7%	3.6%	0.4%	0.9%	43.9%	29.0%	0.5%	100.0%

7. 回答者の属性についての分析 (1/2)

1 地理的要因に関する利用者アンケートの結果について (27~32頁)

- 本アンケートにおける回答者属性のうち、地理的要因については
 - サンプル抽出の際に考慮した「都市人口規模」属性を用いて各サービスの普及率を算出してみると、他の統計・調査の結果と比較して大差がない結果が得られた。
このため、本アンケートにおいて、**「都市人口規模」属性については他の設問の結果と重ねた分析に耐えうる**と考えられる。
 - 一方、「地域ブロック」属性については、サンプル数の制限によりサンプル抽出の際に考慮できなかったところ、それを用いて各サービスの普及率を算出してみると、他の統計・調査の結果と比較して大きく乖離している結果となった。
このため、**本アンケートにおいて、「地域ブロック」属性と他の設問の結果と重ねた分析は困難**と考えられる。
- なお、この原因としては、本アンケートを実施したネット調査会社のモニターの居住地域が特定の地域ブロック（具体的には関東圏及び近畿圏）に集中していることが大きいと考えられる。

2 世代要因に関する利用者アンケートの結果について (33~34頁)

- 本アンケートにおける回答者属性のうち、サンプル抽出の際に考慮した「世代」属性については、それを用いて該当区分における各サービスの利用率を算出してみると、他の統計・調査の結果と比較して大差がない結果が得られた。
- このため、本アンケートにおいて、**「世代」属性については他の設問の結果と重ねた分析に耐えうる**と考えられる。

7. 回答者の属性についての分析 (2/2)

3 性別要因に関する利用者アンケートの結果について (35、36頁)

- 本アンケートにおける回答者属性のうち、サンプル抽出の際に考慮した「性別」属性については、それを用いて該当区分における各サービスの利用率を算出してみると、他の統計・調査の結果と比較して他の統計・調査の結果と比較して大きく乖離している結果となった。
- この原因は、本アンケートのサンプル構成や方法等によるものなのかどうか、判別が困難であり、ひとまず、本アンケートにおいて、「性別」属性と他の設問の結果と重ねた分析は行わないこととした。

4 各サービスに対する属性の影響について

- 本アンケートの結果によると、
 - 固定電話や携帯電話のように普及率が高いサービスの利用状況については、「都市人口規模」による格差に比べ、「世代」による格差の方が大きい傾向が示された。
 - 一方、ADSLのような比較的新しいサービスの利用状況については、当該サービスの利用可能エリアの問題もあり、「都市人口規模」の格差が大きく影響すると考えられるが、「世代」による格差も大きいと考えられるので、どちらの影響がより大きいかについての判別は困難である。
 - なお、各サービスの利用状況についての「性別」による格差は、それほど大きいものではなかった。
- いずれにせよ、本アンケートの結果のみでは地理的要因の影響に関する分析は困難。

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因) インターネット接続(1/2)

1 都市人口規模

	東京23区及び 政令指定都市	市部			町村	合計		
		~ 30万	30~ 10万	10万~				
ADSL利用者(=回答回収数N) ¹	220	180	210	180	210	1,000		
ADSL未 利用者	回答回収数N	220	180	210	180	210	1,000	
	ダイヤル アップ	度数	48	29	47	52	68	244
		世帯利用率	21.8%	16.1%	22.4%	28.9%	32.4%	24.4%
	常時接続 ISDN	度数	53	38	31	56	69	247
		世帯利用率	24.1%	21.1%	14.8%	31.1%	32.9%	24.7%
	CATV	度数	62	73	104	48	45	332
		世帯利用率	28.2%	40.6%	49.5%	26.7%	21.4%	33.2%
	FWA	度数	4	4	4	2	5	19
		世帯利用率	1.8%	2.2%	1.9%	1.1%	2.4%	1.9%
	FTTH	度数	22	13	11	10	4	60
		世帯利用率	10.0%	7.2%	5.2%	5.6%	1.9%	6.0%
	その他	度数	12	14	5	5	19	55
		世帯利用率	5.5%	7.8%	2.4%	2.8%	9.0%	5.5%
	無回答	19	9	8	7	0	43	

ADSL利用者については、予め都市人口規模別の総人口構成比に基づきサンプルを構成しており、回答回収数と度数は同値。

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因)

インターネット接続(2/2)

2 地域ブロック

ADSL

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
ADSL利用者(=回答回収数N) ¹	40	37	438	32	121	211	46	23	52	1,000
全体(N=2,000)に占める比率	4.0%	3.7%	43.8%	3.2%	12.1%	21.1%	4.6%	2.3%	5.2%	100.0%
【参考1】契約数に基づく世帯利用率 ²	5.4%	5.0%	12.1%	5.9%	7.6%	9.0%	5.0%	4.5%	4.1%	8.3%
【参考2】総世帯数に占める比率 ³	4.9%	6.9%	33.5%	3.9%	13.2%	16.7%	6.0%	3.3%	11.6%	100.0%

1：ADSL利用者については、予め都市人口規模別の総人口構成比に基づきサンプルを構成しており、回答回収数と度数は同値。
 2：ADSL契約数はH14.8月末現在、世帯数はH12国勢調査の結果に基づく。
 3：H12国勢調査の結果に基づく。

その他のインターネット接続サービス

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計	
回答回収数N	34	46	373	28	128	235	51	31	74	1,000	
ダイヤルアップ	度数	4	6	76	7	29	43	8	7	11	191
	世帯利用率	11.8%	13.0%	20.4%	25.0%	22.7%	18.3%	15.7%	22.6%	14.9%	19.1%
常時接続ISDN	度数	18	13	85	12	27	41	14	14	23	247
	世帯利用率	52.9%	28.3%	22.8%	42.9%	21.1%	17.4%	27.5%	45.2%	31.1%	24.7%
CATV	度数	5	5	125	10	56	86	13	8	24	332
	世帯利用率	14.7%	10.9%	33.5%	35.7%	43.8%	36.6%	25.5%	25.8%	32.4%	33.2%
FWA	度数	0	0	3	0	2	8	1	0	0	14
	世帯利用率	0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	1.6%	3.4%	2.0%	0.0%	0.0%	1.4%
FTTH	度数	0	1	28	1	4	21	1	1	3	60
	世帯利用率	0.0%	2.2%	7.5%	3.6%	3.1%	8.9%	2.0%	3.2%	4.1%	6.0%
その他	度数	0	1	17	1	1	13	6	1	1	41
	世帯利用率	0.0%	2.2%	4.6%	3.6%	0.8%	5.5%	11.8%	3.2%	1.4%	4.1%
無回答	1	2	21	1	8	13	4	5	7	62	

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因)

固定電話

1 都市人口規模

	東京23区及び 政令指定都市	市部			町村	合計
		～30万	30～10万	10万～		
回答回収数N	440	360	420	360	420	2,000
固定電話 の世帯利 用者度数	ADSL利用	197	156	186	153	881
	ADSL未利用	195	159	189	162	897
	合計	392	315	375	315	1,778
固定電話の世帯利用率	89.1%	87.5%	89.3%	87.5%	90.7%	88.9%
【参考】H13年通信利用 動向調査の結果 ¹	東京23区、政 令指定都市及 び県庁所在地	その他の市			町村	全体
回答回収数N	1,421	1,720			704	3,845
世帯保有率	85.8%	82.6%			80.5%	83.4%

1：本アンケート実施時点では、H14通信利用動向調査の主な結果は公表中であったが、該当部は未発表。

2 地域ブロック

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計	
回収回答数N	74	83	811	60	249	446	97	54	126	2,000	
全体(N=2,000)に占める比率	3.7%	4.2%	40.6%	3.0%	12.5%	22.3%	4.9%	2.7%	6.3%	100.0%	
【参考】総世帯数に占める比率 ²	4.5%	7.7%	31.9%	4.4%	12.6%	17.9%	6.1%	3.8%	11.6%	100.0%	
固定電話の世帯利 用者度数	ADSL利用	36	31	391	27	104	185	39	22	46	881
	ADSL未利用	32	42	341	23	113	213	40	25	68	897
	合計	68	73	732	50	217	398	79	47	114	1,778
固定電話の世帯利用率	91.9%	88.0%	90.3%	83.3%	87.1%	89.2%	81.4%	87.0%	90.5%	88.9%	
【参考】世帯普及率 ³	90.0%	89.2%	92.1%	91.7%	90.0%	93.3%	91.4%	90.5%	88.5%	0.0%	

2：H12国勢調査の結果に基づく。

3：東西NTTの住宅用固定電話加入数はH14.3月末現在、世帯数はH12国勢調査の結果に基づく。

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因)

IP電話

1 都市人口規模

	東京23区及び 政令指定都市	市部			町村	合計
		～30万	30～10万	10万～		
回答回収数N	440	360	420	360	420	2,000
IP電話の世帯 利用者数	ADSL利用	40	39	49	37	200
	ADSL未利用	3	0	3	7	16
	合計	43	39	52	44	216
IP電話の世帯利用率	9.8%	10.8%	12.4%	12.2%	9.0%	10.8%

2 地域ブロック

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計	
回収回答数N	74	83	811	60	249	446	97	54	126	2,000	
全体(N=2,000)に占める比率	3.7%	4.2%	40.6%	3.0%	12.5%	22.3%	4.9%	2.7%	6.3%	100.0%	
【参考】総世帯数に占める比率 ²	4.5%	7.7%	31.9%	4.4%	12.6%	17.9%	6.1%	3.8%	11.6%	100.0%	
IP電話の世帯 利用度数	ADSL利用	5	11	81	3	28	52	4	6	10	200
	ADSL未利用	0	1	5	1	2	6	0	0	1	16
	合計	5	12	86	4	30	58	4	6	11	216
	全体(N=216)に 占める割合	2.3%	5.6%	39.8%	1.9%	13.9%	26.9%	1.9%	2.8%	5.1%	100.0%
IP電話の世帯利用率	6.8%	14.5%	10.6%	6.7%	12.0%	13.0%	4.1%	11.1%	8.7%	10.8%	

【参考】IP電話の世帯利用率 4.0%

(IP電話契約数はH15.1月末現在の主要10社合計、世帯数はH12国勢調査の結果に基づく。)

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因)

携帯電話

1 都市人口規模

	東京23区及び 政令指定都市	市部			町村	合計
		～30万	30～10万	10万～		
回収回答者数N	440	360	420	360	420	2,000
携帯電話の個人利用者	327	290	308	276	321	1,522
携帯電話の個人利用率	74.3%	80.6%	73.3%	76.7%	76.4%	76.1%

【参考】H13年通信利用 動向調査の結果 ¹	東京23区、政 令指定都市及 び県庁所在地	その他の市			町村	全体
回収回答者数N	1,421	1,720			704	3,845
世帯保有率	75.6%	78.3%			71.3%	75.6%

1：本アンケート実施時点では、H14通信利用動向調査の主な結果は公表中であったが、該当部は未発表。

2 地域ブロック

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
回収回答数N	74	83	811	60	249	446	97	54	126	2,000
全体(N=2,000)に占める 比率	3.7%	4.2%	40.6%	3.0%	12.5%	22.3%	4.9%	2.7%	6.3%	100.0%
【参考】総人口に占める比 率 ²	4.5%	7.7%	31.9%	4.4%	12.6%	17.9%	6.1%	3.8%	11.6%	100.0%
携帯電話の個人利用者	57	51	624	50	197	336	69	41	97	1,522
携帯電話の個人利用率	77.0%	61.4%	76.9%	83.3%	79.1%	75.3%	71.1%	75.9%	77.0%	76.1%
【参考】人口普及率 ³	53.0%	46.9%	63.7%	50.5%	61.7%	60.6%	53.3%	51.8%	52.5%	58.2%

2：H12国勢調査の結果に基づく。

3：携帯電話加入数はH15.1月末現在、人口はH12国勢調査の結果に基づく。 31

【参考】アンケート結果の属性分析(地理的要因)

PHS

1 都市人口規模

	東京23区及び 政令指定都市	市部			町村	合計
		～30万	30～10万	10万～		
回答回収数N	440	360	420	360	420	2,000
PHSの個人利用者	56	34	33	21	16	160
PHSの個人利用率	12.7%	9.4%	7.9%	5.8%	3.8%	8.0%

【参考】H13年通信利用 動向調査の結果 ¹	東京23区、政 令指定都市及 び県庁所在地	その他の市			町村	全体
回答回収数N	1,421	1,720			704	3,845
世帯保有率	13.5%	7.1%			5.4%	9.1%

1：本アンケート実施時点では、H14通信利用動向調査の主な結果は公表中であったが、該当部は未発表。

2 地域ブロック

	北海道	東北	関東	北陸	中部	近畿	中国	四国	九州・沖縄	合計
回答回収数N	74	83	811	60	249	446	97	54	126	2,000
全体(N=2,000)に占める 比率	3.7%	4.2%	40.6%	3.0%	12.5%	22.3%	4.9%	2.7%	6.3%	100.0%
【参考】総人口に占める 比率 ²	4.5%	7.7%	31.9%	4.4%	12.6%	17.9%	6.1%	3.8%	11.6%	100.0%
PHSの個人利用者	6	14	85	2	5	26	9	5	8	160
PHSの個人利用率	8.1%	16.9%	10.5%	3.3%	2.0%	5.8%	9.3%	9.3%	6.3%	8.0%
【参考】人口普及率 ³	3.3%	4.3%	6.4%	2.2%	2.4%	4.6%	3.6%	3.9%	2.7%	0.0%

2：H12国勢調査の結果に基づく。

3：携帯電話加入数はH15.1月末現在、人口はH12国勢調査の結果に基づく。

【参考】アンケート結果の属性分析(世代要因)

インターネット接続

		20代	30代	40代	50代	合計	
ADSL利用者 (=回答回収数N) ¹	度数	239	264	268	229	1,000	
	行構成比	23.9%	26.4%	26.8%	22.9%	100.0%	
【参考】20～50代の合計に占める比率 ²		25.6%	23.8%	23.6%	27.0%	100.0%	
ADSL未利用者	回答回収数N	度数	231	252	256	261	1,000
		全体に占める比率	23.1%	25.2%	25.6%	26.1%	100.0%
	ダイヤルアップ	度数	67	68	58	51	244
		該当世代の利用率	29.0%	27.0%	22.7%	19.5%	24.4%
	常時接続ISDN	度数	56	67	70	54	247
		該当世代の利用率	24.2%	26.6%	27.3%	20.7%	24.7%
	CATV	度数	62	72	89	109	332
		該当世代の利用率	26.8%	28.6%	34.8%	41.8%	33.2%
	FWA	度数	4	2	4	4	14
		該当世代の利用率	1.7%	0.8%	1.6%	1.5%	1.4%
	FTTH	度数	11	19	13	17	60
		該当世代の利用率	4.8%	7.5%	5.1%	6.5%	6.0%
	その他	度数	15	10	9	7	41
		該当世代の利用率	6.5%	4.0%	3.5%	2.7%	4.1%
	無回答	度数	16	14	13	19	62
		該当世代に占める比率	6.9%	5.6%	5.1%	7.3%	6.2%

1：ADSL利用者については、予め世代の構成比に基づきサンプルを構成しており、回答回収数と度数は同値。

2：H12国勢調査の結果に基づく。

【参考】アンケート結果の属性分析(世代要因)

その他のサービス

			20代	30代	40代	50代	合計
回答回収 数N	度数	ADSL利用者	239	264	268	229	1,000
		ADSL未利用者	231	252	256	261	1,000
		合計	470	516	524	490	2,000
	構成比		23.5%	25.8%	26.2%	24.5%	100.0%
【参考】20～50代の合計に占める比率 ¹			25.6%	23.8%	23.6%	27.0%	100.0%
固定電話	度数	ADSL利用者	197	239	241	204	881
		ADSL未利用者	187	228	237	245	897
		合計	384	467	478	449	1,778
	該当世代の利用率		81.7%	90.5%	91.2%	91.6%	88.9%
	【参考】H13年通信利用動向調査の結果 ²		75.8%	87.9%	91.0%	86.0%	83.4%
I P 電話	度数	ADSL利用者	42	47	57	54	200
		ADSL未利用者	3	2	5	6	16
		合計	45	49	62	60	216
	該当世代の利用率		9.6%	9.5%	11.8%	12.2%	10.8%
携帯電話	度数	ADSL利用者	191	196	198	157	742
		ADSL未利用者	194	191	201	194	780
		合計	385	387	399	351	1,522
	世代利用率		81.9%	75.0%	76.1%	71.6%	76.1%
	該当世代の利用率		90.5%	85.9%	87.5%	84.1%	75.6%
P H S	度数	ADSL利用者	21	28	24	13	86
		ADSL未利用者	20	18	16	20	74
		合計	41	46	40	33	160
	該当世代の利用率		8.7%	8.9%	7.6%	6.7%	8.0%
	【参考】H13年通信利用動向調査の結果 ²		7.1%	11.4%	12.5%	9.0%	9.1%
その他	度数	ADSL利用者	0	0	3	0	3
		ADSL未利用者	0	0	1	0	1
		合計	0	0	4	0	4
	該当世代の利用率		0.0%	0.0%	0.8%	0.0%	0.2%
いずれも 未利用	度数	ADSL利用者	6	9	8	9	32
		ADSL未利用者	3	8	7	4	22
		合計	9	17	15	13	54
	該当世代に占める比率		1.9%	3.3%	2.9%	2.7%	2.7%

1：H12国勢調査の結果に基づく。

2：世帯主の年齢。なお、本アンケート実施時点では、H14通信利用動向調査の主な結果は公表中であったが、該当部は未発表。

【参考】アンケート結果の属性分析(性別要因)

インターネット接続

		男性	女性	合計	
ADSL利用者 (=回答回収数N) ¹	度数	508	492	1,000	
	行構成比	50.8%	49.2%	100.0%	
【参考】総人口に占める比率 ²		48.7%	51.3%	100.0%	
ADSL未 利用者	回答回収数N	度数	524	476	1,000
		性別利用率	52.4%	47.6%	100.0%
	ダイヤルアップ	度数	130	114	244
		性別利用率	24.8%	23.9%	24.4%
	常時接続ISDN	度数	125	122	247
		性別利用率	23.9%	25.6%	24.7%
	CATV	度数	177	155	332
		性別利用率	33.8%	32.6%	33.2%
	FWA	度数	7	7	14
		性別利用率	1.3%	1.5%	1.4%
	FTTH	度数	35	25	60
		性別利用率	6.7%	5.3%	6.0%
	その他	度数	21	20	41
		性別利用率	4.0%	4.2%	4.1%
	無回答	度数	29	33	62
		該当性別に占める比率	5.5%	6.9%	6.2%

1：ADSL利用者については、予め世代の構成比に基づきサンプルを構成しており、回答回収数と度数は同値。

2：H12国勢調査の結果に基づく。

【参考】アンケート結果の属性分析(性別要因)

その他のサービス

			男性	女性	合計
回答回収 数N	度数	ADSL利用者	508	492	1,000
		ADSL未利用者	524	476	1,000
		合計	1032	968	2,000
	構成比	51.6%	48.4%	100.0%	
【参考】総人口に占める比率 ¹			48.7%	51.3%	100.0%
固定電話	度数	ADSL利用者	444	437	881
		ADSL未利用者	468	429	897
		合計	912	866	1,778
	性別利用率	88.4%	89.5%	88.9%	
I P 電話	度数	ADSL利用者	113	87	200
		ADSL未利用者	9	7	16
		合計	122	94	216
	性別利用率	11.8%	9.7%	10.8%	
携帯電話	度数	ADSL利用者	382	360	742
		ADSL未利用者	426	354	780
		合計	808	714	1,522
	性別利用率	78.3%	73.8%	76.1%	
【参考】H13年通信利用動向調査の結果 ²			48.4%	35.8%	41.2%
P H S	度数	ADSL利用者	53	33	86
		ADSL未利用者	44	30	74
		合計	97	63	160
	性別利用率	9.4%	6.5%	8.0%	
【参考】H13年通信利用動向調査の結果 ²			3.3%	3.3%	3.3%
その他	度数	ADSL利用者	1	2	3
		ADSL未利用者	0	1	1
		合計	1	3	4
	性別利用率	0.1%	0.3%	0.2%	
いずれも 未利用	度数	ADSL利用者	17	15	32
		ADSL未利用者	11	11	22
		合計	28	26	54
	該当性別に占める比率	2.7%	2.7%	2.7%	

1：H12国勢調査の結果に基づく。

2：世帯主の年齢に基づく。なお、本アンケート実施時点では、H14通信利用動向調査の主な結果は公表中であったが、該当部は未発表。36

利用者アンケートの試行結果 (データ編)

- 参考5 - 2 - 0 利用者アンケートの概要について
- 参考5 - 2 - 1 利用者アンケートにおける回答回収者の属性について
- 参考5 - 2 - 2 ADSLに係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 3 ADSL以外のインターネット接続サービスに係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 4 インターネット接続サービス以外の電気通信サービスに係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 5 固定電話に係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 6 IP電話に係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 7 携帯電話に係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 8 PHSに係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 9 電気通信サービスの将来の利用意向に係る利用者アンケートの結果について
- 参考5 - 2 - 10 設問又は回答者属性間のクロス集計の結果について

利用者アンケートの概要について

1 利用者アンケートの実施目的

研究会における市場画定及び競争状況の評価の際の考え方や課題等を明らかにするためのケーススタディの一環として、競争評価、特に市場画定の重要な指標の一つと考えられる利用者意識の把握に係る利用者アンケートの有用性、限界等を検証するとともに、その具体的方法を検討することを目的とする。

アンケートの具体的設計に当たっては、本研究会での議論を踏まえ、市場画定の主たる基準と考えられる需要の代替性に着目し、それらに係る利用者意識を可能な限り把握できるよう努めることとする。

2 利用者アンケートの実施方法

(1) アンケートの実施方法

Web アンケート¹

(2) サンプル数 (= 回答回収者数)

2,000

(3) サンプル抽出の方法

人口規模に応じた都市区分² 及び
年齢層³

に着目し、我が国全体の人口分布におけるそれらの構成比に応じて、ネット調査会社が把握しているサンプル属性に基づき、サンプルを抽出する。

その上で、同サンプル属性に基づき、

A D S Lの利用の有無⁴

に応じて、2グループのサンプルを抽出する。

¹ Web アンケートの特性から、他のアンケート方法に比べ所定のサンプル構成に従って所定の有効回答者数を比較的短期間で確保することが容易。

² 都市区分に着目する理由は、人口カバー率がほぼ100%に近い固定電話及び携帯電話に比べ、A D S Lは現時点においては相対的に人口カバー率が低いため、利用者が都市部に多い傾向が予想されること等による。

³ 年齢層に着目する理由は、特に携帯電話については、生活様式の相違等により、年齢(世代)による利用格差が予想されること等による。

⁴ A D S Lの利用の有無に着目する理由は、固定電話及び携帯電話と同様の方法による場合、相対的にA D S Lの普及率が低いことから、サンプル数の制約上、分析に耐えうる有意なアンケート結果を得ることが難しく、その有意性の確保に配慮する必要があること等による。なお、固定電話及び携帯電話の分析に際しては、A D S Lの利用の有無によるサンプル属性の影響について一定の留意が必要。

(4) 標本誤差

標本誤差は、回答者数(N)と得られた回答の比率(p)によって異なるが、単純任意抽出法(無作為抽出)を仮定した場合の誤差(95%は信頼できる誤差の範囲)は下表のとおり⁵。

N \ p	10% (又は90%)	20% (又は80%)	30% (又は70%)	40% (又は60%)	50% (又は50%)
2,500	±1.2%	±1.6%	±1.8%	±1.9%	±2.0%
2,000	±1.3%	±1.8%	±2.0%	±2.1%	±2.2%
1,000	±1.9%	±2.5%	±2.8%	±3.0%	±3.1%
500	±2.6%	±3.5%	±4.0%	±4.3%	±4.4%
100	±5.9%	±7.8%	±9.0%	±9.6%	±9.8%

上表より、本アンケートにおいて想定している有効回答者数2,000の場合、最大の標本誤差は±2.2%であり、統計学上、十分分析に耐え得る範囲と見なされ、本アンケートの統計的精度は確保できたと考えられる。

なお、内閣府の各種世論調査における有効回収数は通常2,100程度⁶であり、本アンケートの標本誤差は、調査方法、サンプル抽出法の相違はあるものの、内閣府の世論調査と同程度であると考えられる。

3 利用者アンケートの設問

(1) 設問数

Webアンケートにおいては、経験則として、モニターから有意な回答が回収できる最大設問数が1調査票あたり60問程度であることが明らかになっている。

このため、本アンケートにおいても、1調査票あたりの最大設問数を60問程度とした。

(2) ADSL、固定電話及び携帯電話に関する設問の設定方法

同一のモニターに対して、ケーススタディ対象サービス(ADSL、固定電話及び携帯電話並びにそれらの周辺サービス)に関する全設問を質問した。

(3) アンケートフロー

別紙に基づき、ADSLの利用の有無に応じて2種類の調査票を作成した。

具体的設問については、実務経験が豊富なネット調査会社等の助言を得て、Webアンケートに適した質問方法を設定した⁷。

4 利用者アンケートの実施時期

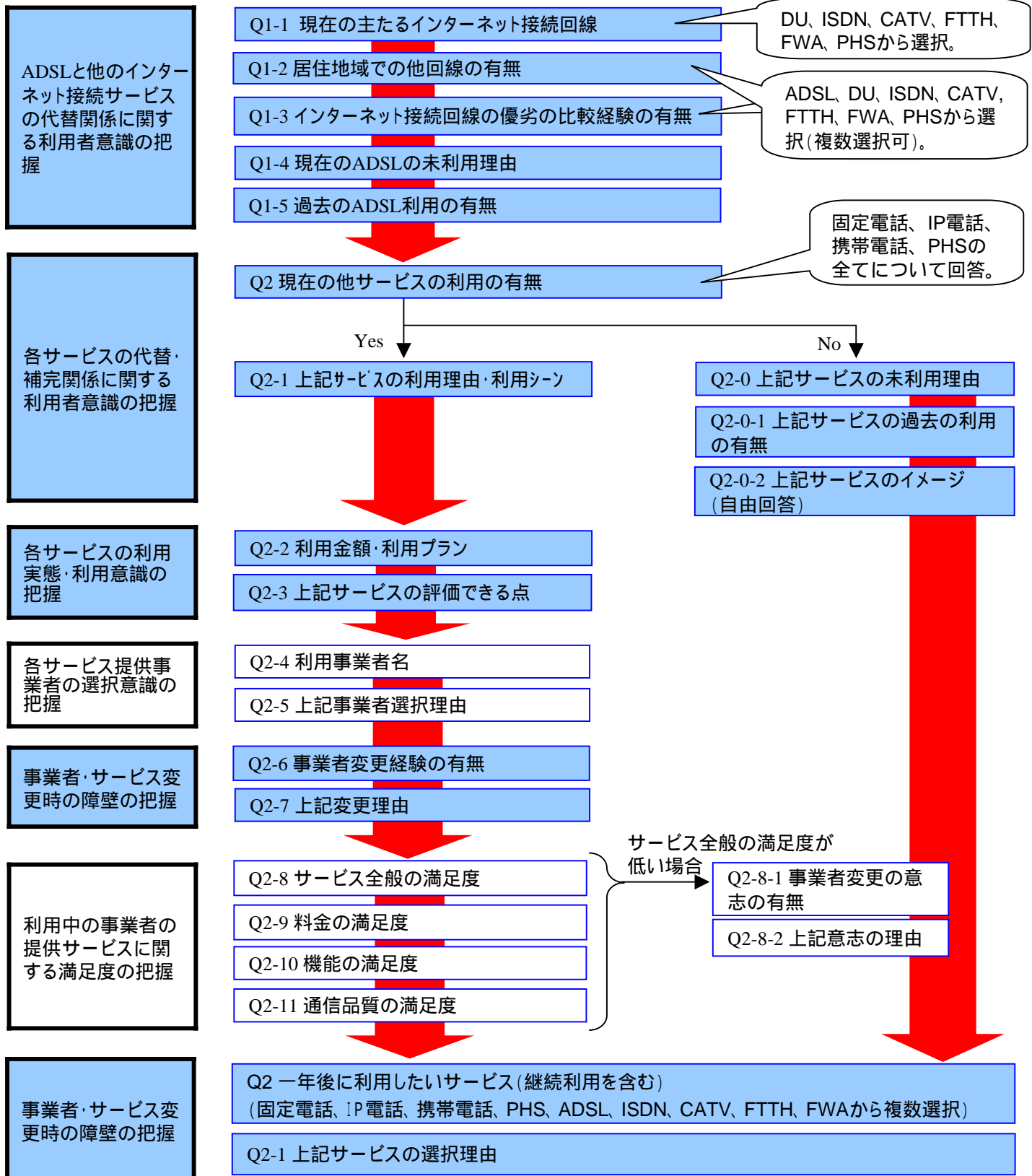
2003年1月下旬に実施。

⁵ なお、本アンケートのようなサンプル抽出の場合は標本誤差が若干増減することもある。また、誤差には回答者の誤解等による計算不能な非標本誤差もある。

⁶ 内閣府世論調査でのサンプル設計の例：<http://www8.cao.go.jp/survey/h14/h14-gaikou/chuui.html>

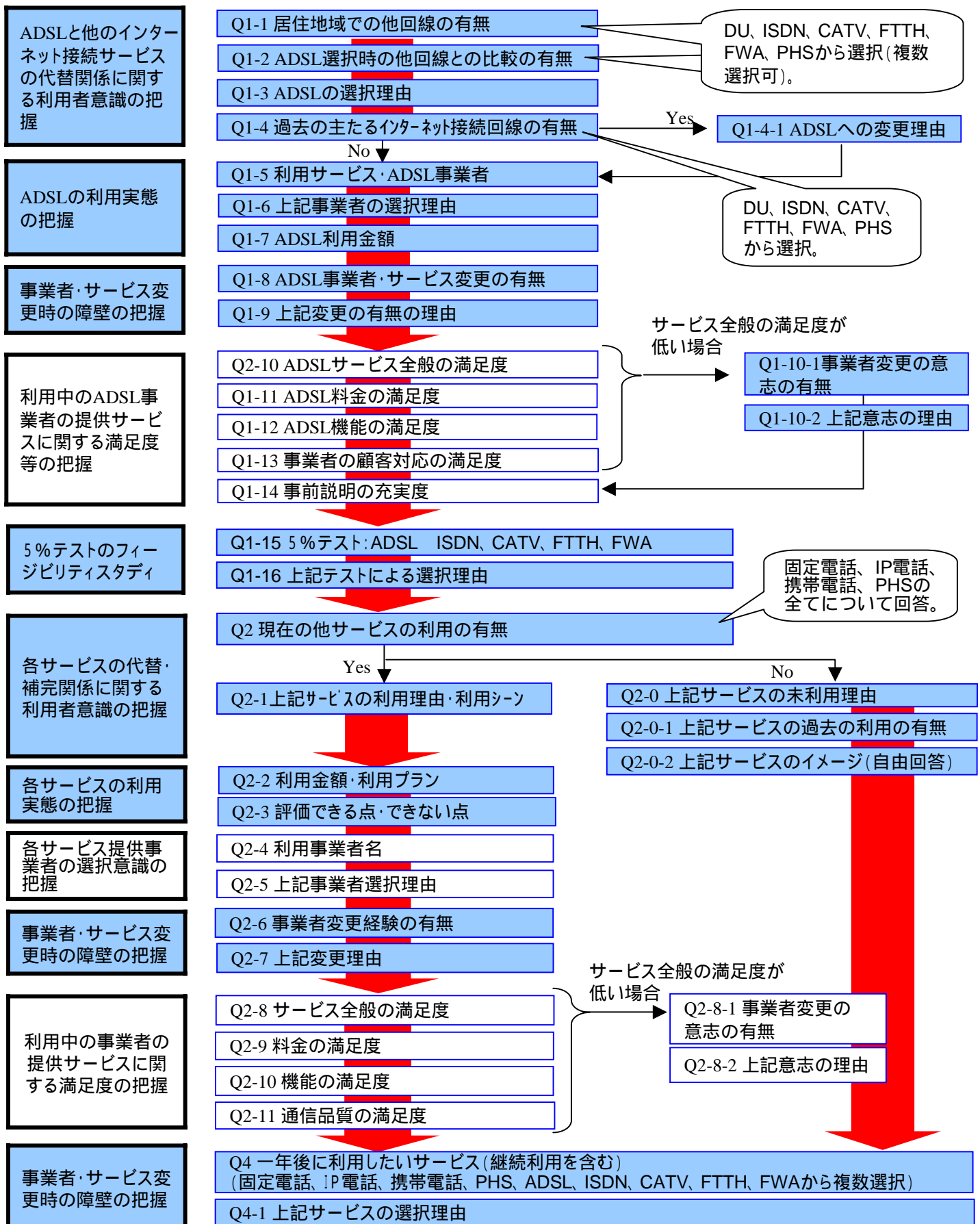
⁷ モニターからの回答の信頼性を高めるため、フェイスシート等において本アンケート調査の主催者、実施目的等を明記した。また、難解な用語、略称等については、用語集、説明・注釈等を付した。

アンケートフロー (ADSL未利用者の場合) 別紙



凡例： 市場画定と関連性が高い設問 競争状況の評価と関連性が高い設問

アンケートフロー (ADSL利用者の場合)



利用者アンケートにおける回答回収者の属性について

1 サンプル構成の段階において予め考慮した属性

都市規模

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
東京23区と政令指定都市	220	22.0	220	22.0	440	22.0	21.8
人口30万人以上の都市	180	18.0	180	18.0	360	18.0	17.9
人口10万人以上の都市	210	21.0	210	21.0	420	21.0	21.0
人口10万人未満の都市	180	18.0	180	18.0	360	18.0	18.0
町村	210	21.0	210	21.0	420	21.0	21.3
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

年代

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査(%)	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	20～50代に占める割合	総人口に占める割合
20代	231	23.1	239	23.9	470	23.5	25.6	14.3
30代	252	25.2	264	26.4	516	25.8	23.8	13.3
40代	256	25.6	268	26.8	524	26.2	23.6	13.2
50代	261	26.1	229	22.9	490	24.5	27.0	15.1
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100.0	55.9

性別

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
男性	524	52.4	508	50.8	1,032	51.6	48.7
女性	476	47.6	492	49.2	968	48.4	51.3
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

2 その他の属性

居住地域

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
北海道	34	3.4	40	4.0	74	3.7	4.5
東北	46	4.6	37	3.7	83	4.2	7.7
関東	373	37.3	438	43.8	811	40.6	31.9
北陸	28	2.8	32	3.2	60	3.0	4.4
中部	128	12.8	121	12.1	249	12.5	12.6
近畿	235	23.5	211	21.1	446	22.3	17.9
中国	51	5.1	46	4.6	97	4.9	6.1
四国	31	3.1	23	2.3	54	2.7	3.8
九州	74	7.4	52	5.2	126	6.3	11.6
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

家族の世帯形態

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
一人暮らし	84	8.4	105	10.5	189	9.5	10.4
夫婦のみ	118	11.8	160	16.0	278	13.9	14.2
核家族	530	53.0	502	50.2	1,032	51.6	51.0
2世帯同居	151	15.1	126	12.6	277	13.9	24.5
3世帯同居	58	5.8	46	4.6	104	5.2	
その他	59	5.9	61	6.1	120	6.0	
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

自宅の種類

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
持ち家(一戸建)	614	61.4	481	48.1	1,095	54.8	61.1
持ち家(集合住宅)	152	15.2	150	15.0	302	15.1	
借家(一戸建)	34	3.4	39	3.9	73	3.7	33.8
借家(集合住宅)	163	16.3	254	25.4	417	20.9	
寮・社宅	28	2.8	62	6.2	90	4.5	3.9
その他	9	0.9	14	1.4	23	1.2	1.2
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

最終学歴

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
大学院	48	4.8	36	3.6	84	4.2	15.4
大学	400	40.0	413	41.3	813	40.7	
短大・高専	156	15.6	139	13.9	295	14.8	
専門学校	95	9.5	108	10.8	203	10.2	47.2
高校(旧制中学)	275	27.5	279	27.9	554	27.7	
中学(旧制小学)	18	1.8	20	2.0	38	1.9	25.0
その他	8	0.8	5	0.5	13	0.7	
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

世帯の年収

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H12国勢調査
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
300万円未満	123	12.3	149	14.9	272	13.6	27.2
300～500万円未満	246	24.6	257	25.7	503	25.2	21.6
500～700万円未満	209	20.9	239	23.9	448	22.4	17.5
700～1000万円未満	266	26.6	224	22.4	490	24.5	17.2
1000～1500万円未満	124	12.4	109	10.9	233	11.7	11.5
1500万円以上	32	3.2	22	2.2	54	2.7	4.9
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

職業

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		H13通信利用動向調査	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
会社員・役員	391	39.1	384	38.4	775	38.8	1594.0	42.1
自営業	84	8.4	72	7.2	156	7.8	596.0	15.8
専門職	37	3.7	31	3.1	68	3.4	573.0	15.1
公務員	53	5.3	36	3.6	89	4.5	-	-
学生	49	4.9	44	4.4	93	4.7	30.0	0.8
専業主婦	224	22.4	250	25.0	474	23.7	-	-
パートアルバイト	106	10.6	108	10.8	214	10.7	151.0	4.0
無職	28	2.8	39	3.9	67	3.4	536.0	14.2
その他	28	2.8	36	3.6	64	3.2	304.0	8.0
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	3784	100

平日のインターネットの利用時間

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計		インターネット白書2002
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)	
30分未満	28	2.8	21	2.1	49	2.5	19.9
30分～1時間未満	134	13.4	103	10.3	237	11.9	
1時間～1時間30分未満	184	18.4	159	15.9	343	17.2	
1時間30分～2時間未満	135	13.5	166	16.6	301	15.1	
2時間～3時間未満	209	20.9	228	22.8	437	21.9	
3時間～4時間未満	125	12.5	132	13.2	257	12.9	
4時間～5時間未満	56	5.6	57	5.7	113	5.7	
5時間以上	127	12.7	133	13.3	260	13	
平日利用しない	2	0.2	1	0.1	3	0.15	
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100	100

1週間あたりの利用時間

ADSLに係る利用者アンケートの結果について

対象：ADSL利用者（N=1,000）

利Q1-1. お住まいの地域で、ADSL以外に利用可能なインターネット接続回線は何ですか（複数回答可）

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ（*固定電話=加入電話及びISDNをいいます。以下、同様）	898	89.8
常時接続・定額制ISDN	769	76.9
FTTH（光ファイバー）	260	26
CATV（ケーブルテレビ）	493	49.3
FWA（加入者系無線アクセス）	40	4.0
その他	15	1.5
分からない	39	3.9
無回答	5	0.5
合計	1,000	100

利Q1-2. ADSLに加入する際に他のインターネット接続回線との比較をしましたか（複数回答可）

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ	355	35.5
ADSL	368	36.8
常時接続・定額制ISDN	277	27.7
FTTH（光ファイバー）	158	15.8
CATV（ケーブルテレビ）	298	29.8
FWA（加入者系無線アクセス）	20	2.0
その他	30	3.0
分からない	49	4.9
無回答	16	1.6
合計	1,000	100

利Q1-3. ADSLを選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	度数	割合(%)
常時接続が可能だから	566	56.6
通信速度が優れているから	462	46.2
利用料金が安いから	399	39.9
利用料金が定額制だから	290	29.0
工事等、導入が容易だから	95	9.5
IP電話等のサービスが利用できるから	39	3.9
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	56	5.6
その他	14	1.4
無回答	4	0.4
合計	1,000	100

利Q1-4. 現在のADSL以前に主として利用していたインターネット接続回線は何ですか

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ	629	62.9
常時接続・定額制ISDN	256	25.6
FTTH(光ファイバー)	1	0.1
CATV(ケーブルテレビ)	17	1.7
FWA(加入者系無線アクセス)	5	0.5
その他	12	1.2
ADSL以外に利用したことがない	80	8.0
無回答	0	0.0
合計	1,000	100

Q1-4のいずれかの回線の選択者

(「ADSL以外に利用したことがない」、「無回答」以外)

利Q1-4-1. なぜ、ADSLに変更したのですか。あてはまるものを2つお選びください

	度数	割合(%)
常時接続が可能だから	480	52.2
以前のサービスに比べ通信速度が優れているから	600	65.3
以前のサービスに比べ利用料金が安いから	277	30.1
利用料金が定額制だから	257	28.0
工事等の導入が容易だから	31	3.4
IP電話等のサービスが利用できるから	41	4.5
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	36	3.9
その他	19	2.1
無回答	1	0.1
合計	919	100

利Q1-5. どの事業者のADSLを利用していますか

	度数	割合(%)
ソフトバンクBB (Yahoo!BB)	319	31.9
NTT東日本、NTT西日本 (フレッツADSL)	384	38.4
イー・アクセス	114	11.4
アッカ・ネットワークス	66	6.6
その他	111	11.1
無回答	6	0.6
合計	1,000	100

利Q1-6. Q1-5のADSL事業者を選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	度数	割合(%)
事業者のブランド力・信頼性が高いと思ったから	289	28.9
通信速度等のサービスの機能が高いと思ったから	175	17.5
サービスの信頼性・安定性が高いと思ったから	242	24.2
利用料金が安かったから	441	44.1
IP電話とセットで利用できるから	98	9.8
固定電話(マイライン)等他サービスとのセット割引があったから	130	13.0
他の提供事業者が存在しないから	171	17.1
その他	110	11.0
無回答	0	0.0
合計	1,000	100

利Q1-7. ADSLに月額いくら支出していますか。インターネット接続に関わる総費用でお答えください(モデムレンタル料は含みません)

	度数	割合(%)
3,000円未満	321	32.1
3,000円～4,000円未満	435	43.5
4,000円～5,000円未満	187	18.7
5,000円以上	54	5.4
無回答	3	0.3
合計	1,000	100

利Q1-8. これまでにADSLの提供事業者を変更したことがありますか

	度数	割合(%)
変更したことがある	71	7.1
変更したことがない	922	92.2
無回答	7	0.7
合計	1,000	100

Q1-8:ADSL提供事業者を[変更したことがある]の選択者

利Q1-9-1. なぜ変更したのですか。あてはまるものを1つお選びください

	度数	割合(%)
サービス全般に不満があったから	11	15.5
顧客対応、アフターケアが不満だったから	6	8.5
利用料金が高かったから	17	23.9
通信速度が不満だったから	21	29.6
ブランド力・信頼性で不安だから	1	1.4
その他	14	19.7
無回答	1	1.4
合計	71	100

Q1-8:ADSL提供事業者を[変更したことがない]の選択者

利Q1-9-2. なぜ変更しなかったのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	度数	割合(%)
現在の提供事業者のサービスで満足だから	406	44.0
他の提供事業者が存在しないから	78	8.5
事業者変更コストが多額だから	58	6.3
変更手順がわからない、又は煩雑・面倒だから	126	13.7
E-MAILアドレスの変更が必要だから	140	15.2
変更によりインターネットが利用できない期間が発生するから	48	5.2
ブランド力・信頼性で不安だから	8	0.9
わからない	11	1.2
その他	44	4.8
無回答	3	0.3
合計	922	100

利Q1-10. 現在利用している事業者のADSLサービス全般に満足していますか

	度数	割合(%)
非常に満足	131	13.1
やや満足	626	62.6
やや不満	177	17.7
非常に不満	27	2.7
わからない	22	2.2
無回答	17	1.7
合計	1,000	100

Q1-10: 現在の事業者のADSLサービス全般に[やや不満]又は[非常に不満]の選択者

利Q1-10-1. 事業者を変更したいと考えていますか

	度数	割合(%)
変更したい	124	60.8
変更したくない	80	39.2
無回答	0	0.0
合計	204	100

Q1-10-1: 事業者を[変更したくない]の選択者

利Q1-10-2. なぜ変更したくないのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	度数	割合(%)
他の提供事業者が存在しないから	7	8.8
事業者変更コストが多額だから	13	16.3
変更手続きがわからない、又は煩雑・面倒から	21	26.3
変更によりインターネットが利用できない期間が発生するから	9	11.3
E-MAILアドレスの変更が必要だから	16	20.0
ブランド力・信頼性で不安だから	3	3.8
事業者による具体的な違い・メリットがわからないから	5	6.3
その他	6	7.5
無回答	0	0.0
合計	80	100

利Q1-11. 現在利用している事業者のADSLサービスの利用料金についてどう思いますか

	度数	割合(%)
非常に満足	112	11.2
やや満足	495	49.5
やや不満	324	32.4
非常に不満	54	5.4
わからない	14	1.4
無回答	1	0.1
合計	1,000	100

利Q1-12. 現在利用している事業者のADSLサービスの通信速度など機能についてはどう思いますか

	度数	割合(%)
非常に満足	102	10.2
やや満足	480	48.0
やや不満	330	33.0
非常に不満	78	7.8
わからない	6	0.6
無回答	4	0.4
合計	1,000	100

利Q1-13. 現在利用しているADSL提供事業者の顧客対応、アフターケアについてはどう思いますか

	度数	割合(%)
非常に満足	95	9.5
やや満足	434	43.4
やや不満	218	21.8
非常に不満	68	6.8
わからない	182	18.2
無回答	3	0.3
合計	1,000	100

利Q1-14. ADSL提供事業者又は代理店のHP・宣伝広告を含む事前説明と実際のサービスの内容は同じでしたか

	度数	割合(%)
ほぼ同じだった	675	67.5
異なるところが一部あった	171	17.1
異なるところが多かった	27	2.7
わからない	123	12.3
無回答	4	0.4
合計	1,000	100

利Q1-15. ADSLの利用料金(月額)が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか

	度数	割合(%)
常時接続・定額制ISDN	10	1.0
FTTH(光ファイバー)	207	20.7
CATV(ケーブルテレビ)	36	3.6
FWA(加入者系無線アクセス)	4	0.4
その他	9	0.9
変更したいと思わない	439	43.9
わからない	290	29.0
無回答	5	0.5
合計	1,000	100

Q1-15: ADSLの料金値上げに反応して【変更したい】の選択者

利Q1-16-1. その理由は何ですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	度数	割合(%)
通信速度等の機能等に大きな差がないから	55	20.7
いずれ変更しようと考えていたから	171	64.3
変更が容易だから	10	3.8
わからない	10	3.8
その他	17	6.4
無回答	3	1.1
合計	266	100

Q1-15[変更したいと思わない]選択者

利Q1-16-2. その理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つお選びください

	度数	割合(%)
通信速度等の機能等に大きな差があるから	73	16.6
変更コストが多額だから	193	44.0
変更手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	171	39.0
変更によりインターネットが利用できない期間が発生するから	87	19.8
E-MAILアドレスの変更が必要だから	127	28.9
ADSLサービスとセットのIP電話が利用できなくなるかわからない	44	10.0
わからない	9	2.1
その他	37	8.4
無回答	1	0.2
合計	439	100

ADSL以外のインターネット接続サービスに係る 利用者アンケートの結果について

対象：ADSLの未利用者（N=1,000）

未Q1-1. 現在主に利用しているインターネット接続回線は何ですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ	244	24.4
常時接続・定額制ISDN	247	24.7
FTTH（光ファイバー）	60	6.0
CATV（ケーブルテレビ）	332	33.2
FWA（加入者系無線アクセス）	14	1.4
その他	41	4.1
無回答	62	6.2
合計	1,000	100

未Q1-2. お住まいの地域で利用可能な他のインターネット接続回線は何ですか（複数回答可）

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ	624	62.4
ADSL	696	69.6
常時接続・定額制ISDN	504	50.4
FTTH（光ファイバー）	206	20.6
CATV（ケーブルテレビ）	258	25.8
FWA（加入者系無線アクセス）	46	4.6
その他	10	1.0
分からない	75	7.5
無回答	98	9.8
合計	1,000	100

未Q1-3. Q1-1で選択した現在主に利用しているインターネット接続回線と、お住まいの地域で利用可能な他のインターネット接続回線との優劣を比較したことがありますか（複数回答可）

	度数	割合(%)
固定電話回線によるダイヤルアップ	191	19.1
ADSL	361	36.1
常時接続・定額制ISDN	138	13.8
FTTH（光ファイバー）	102	10.2
CATV（ケーブルテレビ）	109	10.9
FWA（加入者系無線アクセス）	12	1.2
その他	5	0.5
比較したことがない	345	34.5
分からない	20	2.0
無回答	83	8.3
合計	1,000	100

未Q1-4. ADSLを利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	度数	割合(%)
ADSLについてよく知らないから	116	11.6
常時接続が不要だから	70	7.0
提供エリア外だから	146	14.6
利用料金が安いから	153	15.3
現在利用しているインターネット接続回線の通信速度等機能で満足しているから	316	31.6
サービスの安定性・信頼性が不安だから	84	8.4
工事等、導入が煩雑、面倒だから	352	35.2
通信速度の高速性が要求されるコンテンツが不足しているから	23	2.3
常時接続時のセキュリティに不安があるから	35	3.5
その他	195	19.5
無回答	2	0.2
合計	1,000	100

未Q1-5. 過去にADSLを利用していましたか

	度数	割合(%)
利用していた	38	3.8
利用していない	951	95.1
無回答	11	1.1
合計	1,000	100

インターネット接続サービス以外の電気通信サービスに係る 利用者アンケートの結果について

対象：全員(N=2,000)

Q2. インターネット接続サービス以外に利用している通信サービス（通話・データ通信）がありますか
（複数回答可）

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
固定電話 【主としてご自身が利用していない場合でも、同じ世帯で利用している場合には選択してください】	897	89.7	881	88.1	1,778	88.9
IP電話（一般の電話機を利用するものに限ります。以下、同様） 【主としてご自身が利用していない場合でも、同じ世帯で利用している場合には選択してください】	16	1.6	200	20	216	10.8
携帯電話 【ご自身が利用している場合に選択してください】	780	78	742	74.2	1,522	76.1
PHS 【ご自身が利用している場合に選択してください】	74	7.4	86	8.6	160	8
その他	1	0.1	3	0.3	4	0.2
いずれも利用していない	22	2.2	32	3.2	54	2.7
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100

固定電話に係る利用者アンケートの結果について

対象：固定電話の未利用者（N=222）

Q2-1-0-1. 固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
利用料金が高いから	23	22.3	41	34.5	64	28.8
初期費用（施設設置負担金等）が高いから	14	13.6	12	10.1	26	11.7
自宅にあまりいないから	22	21.4	13	10.9	35	15.8
IP電話を利用しているから	2	1.9	38	31.9	40	18.0
携帯電話を利用しているから	39	37.9	22	18.5	61	27.5
PHSを利用しているから	6	5.8	5	4.2	11	5.0
電話自体をあまり利用しないから	25	24.3	26	21.8	51	23.0
その他	10	9.7	11	9.2	21	9.5
無回答	1	1.0	2	1.7	3	1.4
合計	103	100	119	100	222	100

Q2-1-0-2. 過去に固定電話を利用していたことがありますか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
家族等と同居していたので利用していた	44	42.7	53	44.5	97	43.7
自分で加入或いは自分の負担で利用していた	33	32.0	42	35.3	75	33.8
利用していない	26	25.2	24	20.2	50	22.5
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	103	100	119	100	222	100

対象：固定電話の利用者(N=1,878)

Q2-1-1. 主にどのような場合に利用していますか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
自宅での市内等近距離通話	806	89.9	765	86.8	1,571	88.5
自宅での県外等遠距離通話	480	53.5	522	59.3	1,002	56.4
自宅での海外との国際通話	12	1.3	14	1.6	26	1.5
自宅でのインターネット接続	238	26.5	145	16.5	383	21.6
自宅でのLモード	3	0.3	3	0.3	6	0.3
自宅でのFAX	162	18.1	163	18.5	325	18.3
無回答	0	0.0	3	0.3	3	0.2
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-2. 最近の月間利用料金はいくらぐらいですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
500円未満	59	6.6	141	16.0	200	11.2
500円～2,000円未満	120	13.4	230	26.1	350	19.7
2,000円～3,000円未満	166	18.5	210	23.8	376	21.1
3,000円～5,000円未満	224	25.0	166	18.8	390	21.9
5,000円～10,000円未満	265	29.5	118	13.4	383	21.5
10,000円～20,000円未満	54	6.0	14	1.6	68	3.8
20,000円～30,000円未満	6	0.7	0	0.0	6	0.3
30,000円以上	1	0.1	0	0.0	1	0.1
無回答	2	0.2	2	0.2	4	0.2
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-3. マイライン（市内通話）の登録事業者はどちらですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
NTT東日本、NTT西日本	539	60.1	546	62.0	1,085	61.0
KDDI	104	11.6	94	10.7	198	11.1
日本テレコム	61	6.8	64	7.3	125	7.0
東京電話	57	6.4	85	9.6	142	8.0
九州電話	2	0.2	4	0.5	6	0.3
平成電電	0	0.0	1	0.1	1	0.1
メディア	1	0.1	2	0.2	3	0.2
登録していない	93	10.4	63	7.2	156	8.8
わからない	40	4.5	22	2.5	62	3.5
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-4. マイライン（同一県内の市外通話）の登録事業者はどちらですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
NTT東日本、NTT西日本	448	49.9	438	49.7	886	49.8
KDDI	133	14.8	121	13.7	254	14.3
日本テレコム	73	8.1	93	10.6	166	9.3
東京電話	57	6.4	80	9.1	137	7.7
九州電話	3	0.3	3	0.3	6	0.3
フュージョン・コミュニケーションズ	37	4.1	51	5.8	88	4.9
平成電電	0	0.0	1	0.1	1	0.1
メディア	1	0.1	1	0.1	2	0.1
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC	3	0.3	0	0.0	3	0.2
登録していない	92	10.3	65	7.4	157	8.8
わからない	48	5.4	25	2.8	73	4.1
無回答	2	0.2	3	0.3	5	0.3
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-5. マイライン（県外通話）の登録事業者はどちらですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
NTTコミュニケーションズ	357	39.8	322	36.5	679	38.2
KDDI	156	17.4	147	16.7	303	17.0
日本テレコム	99	11.0	111	12.6	210	11.8
東京電話	48	5.4	65	7.4	113	6.4
九州電話	2	0.2	2	0.2	4	0.2
フュージョン・コミュニケーションズ	64	7.1	113	12.8	177	10.0
平成電電	0	0.0	1	0.1	1	0.1
メディア	1	0.1	2	0.2	3	0.2
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC	2	0.2	1	0.1	3	0.2
登録していない	106	11.8	73	8.3	179	10.1
わからない	57	6.4	41	4.7	98	5.5
無回答	5	0.6	3	0.3	8	0.4
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-6. マイライン（国際通話）の登録事業者はどちらですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
KDDI	153	17.1	139	15.8	292	16.4
NTTコミュニケーションズ	189	21.1	201	22.8	390	21.9
日本テレコム	62	6.9	80	9.1	142	8.0
東京電話	31	3.5	49	5.6	80	4.5
フュージョン・コミュニケーションズ	26	2.9	43	4.9	69	3.9
メディア	1	0.1	1	0.1	2	0.1
ケーブル・アンド・ワイヤレスIDC	7	0.8	2	0.2	9	0.5
ティーシステム・ジャパン（旧ドイツテレコム・ジャパン）	3	0.3	4	0.5	7	0.4
ワールドコム・ジャパン	1	0.1	0	0.0	1	0.1
登録していない	311	34.7	265	30.1	576	32.4
わからない	111	12.4	96	10.9	207	11.6
無回答	2	0.2	1	0.1	3	0.2
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-7. Q2-1-4～Q2-1-6のマイライン登録事業者を選択した主な理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
事業者のブランド力・信頼性が高いと思ったから	367	40.9	353	40.1	720	40.5
通話品質等のサービスの機能が高いと思ったから	160	17.8	176	20.0	336	18.9
料金が安かったから	227	25.3	286	32.5	513	28.9
携帯電話等他サービスとのセット割引があったから	103	11.5	136	15.4	239	13.4
た、又は広告・宣伝を見たから	220	24.5	200	22.7	420	23.6
いずれのサービス区分にも登録はしていない	105	11.7	65	7.4	170	9.6
その他	88	9.8	91	10.3	179	10.1
無回答	12	1.3	10	1.1	22	1.2
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-8. マイライン登録事業者を変更したことはありますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
変更したことがある	105	11.7	119	13.5	224	12.6
変更したことがない	784	87.4	756	85.8	1,540	86.6
無回答	8	0.9	6	0.7	14	0.8
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-8：マイライン登録事業者を【変更したことがある】の選択者

Q2-1-9-1. なぜ変更したのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
サービス全般に不満があったから	10	9.5	12	10.1	22	9.8
顧客対応、アフターケアが不満だったから	3	2.9	7	5.9	10	4.5
利用料金が高かったから	43	41.0	35	29.4	78	34.8
通信品質等のサービスの機能が劣っていたから	6	5.7	8	6.7	14	6.3
事業者のブランド力・信頼性が不満だったから	5	4.8	6	5.0	11	4.9
その他	30	28.6	49	41.2	79	35.3
無回答	8	7.6	2	1.7	10	4.5
合計	105	100	119	100	224	100

Q2-1-8：マイライン登録事業者を【変更したことがない】の選択者

Q2-1-9-2. なぜ変更しなかったのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在の提供事業者のサービスで満足だから	351	44.8	353	46.7	704	45.7
他の提供事業者が存在しないから	4	0.5	1	0.1	5	0.3
事業者変更コストが必要だから	66	8.4	83	11.0	149	9.7
変更手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	137	17.5	153	20.2	290	18.8
ブランド力・信頼性で不安だから	6	0.8	11	1.5	17	1.1
事業者による具体的な違い・メリットがわからないから	164	20.9	100	13.2	264	17.1
その他	45	5.7	47	6.2	92	6.0
無回答	11	1.4	8	1.1	19	1.2
合計	784	100	756	100	1,540	100

Q2-1-10. 現在利用している事業者の固定電話サービス全般に満足していますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
非常に満足	85	9.5	97	11.0	182	10.2
やや満足	506	56.4	528	59.9	1,034	58.2
やや不満	98	10.9	118	13.4	216	12.1
非常に不満	20	2.2	26	3.0	46	2.6
わからない	177	19.7	100	11.4	277	15.6
無回答	11	1.2	12	1.4	23	1.3
合計	897	100	881	100	1,778	100

Q2-1-10：現在の事業者の固定電話サービス全般に【やや不満】または【非常に不満】の選択者

Q2-1-11. 事業者を変更したいと考えていますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
変更したい	61	51.7	55	38.2	116	44.3
変更したくない	54	45.8	81	56.3	135	51.5
無回答	3	2.5	8	5.6	11	4.2
合計	118	100	144	100	262	100

Q2-1-11：事業者を【変更したくない】の選択者

Q2-1-12. なぜ変更したくないのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
他の提供事業者が存在しないから	2	3.7	10	12.3	12	8.9
事業者変更コストが必要だから	8	14.8	17	21.0	25	18.5
変更手続きがわからない又は煩雑、面倒だから	21	38.9	23	28.4	44	32.6
事業者による具体的な違い・メリットがわからないから	18	33.3	23	28.4	41	30.4
その他	4	7.4	5	6.2	9	6.7
無回答	1	1.9	3	3.7	4	3.0
合計	54	100	81	100	135	100

Q2-1-13. 現在利用している事業者の固定電話の料金についてどう思いますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
非常に満足	47	5.2	60	6.8	107	6.0
やや満足	344	38.4	391	44.4	735	41.3
やや不満	337	37.6	309	35.1	646	36.3
非常に不満	65	7.2	75	8.5	140	7.9
わからない	104	11.6	46	5.2	150	8.4
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	897	100	881	100	1,778	100

IP電話に係る利用者アンケートの結果について

対象：IP電話の未利用者（N=1,784）

Q2-2-0-1. IP電話を利用しない理由は何ですか。次のうちあてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
サービスが提供されていないから	129	13.1	93	11.6	222	12.4
IP電話についてよく知らないから	488	49.6	331	41.4	819	45.9
通信品質等の機能面で不安があるから	96	9.8	97	12.1	193	10.8
着信先に制限があるから	132	13.4	145	18.1	277	15.5
利用料金が安いと思わないから	46	4.7	42	5.3	88	4.9
一般の固定電話を利用しているから	247	25.1	217	27.1	464	26.0
加入手続がわからない、又は煩雑・面倒だから	180	18.3	119	14.9	299	16.8
電話自体をあまり利用しないから	183	18.6	205	25.6	388	21.7
その他	32	3.3	26	3.3	58	3.3
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	984	100	800	100	1,784	100

対象：IP電話の未利用者（N = 1,784）

Q2-2-0-2：IP電話のイメージについて(自由回答)

用語整理		0:わからない、知らない	1:料金安い	2:料金高い	3:機能がよい	4:機能が悪い	5:品質がよい	6:品質が悪い	7:興味がでない	8:面倒	9:難しい	10:不安	11:音質が悪い	12:範囲が狭い・制限がある	13:つながりにくい	14:メリット(利点)がわからない	15:セキュリティに不安	16:とくになし	17:便利	18:不便	19:使ってみたい	20:いらぬ、不要	21:様子を見ている	22:その他	合計
ADSL利用者	度数(人)	168	117	6	6	1	3	23	41	4	20	48	36	31	4	23	4	27	15	13	12	20	19	47	669
	割合(%)	25.1	17.5	0.9	0.9	0.1	0.4	3.4	6.1	0.6	3.0	7.2	5.4	4.6	0.6	3.4	0.6	4.0	2.2	1.9	1.8	3.0	2.8	1.6	100.0
ADSL未利用者	度数(人)	274	110	11	0	3	0	20	4	29	22	25	37	7	2	20	7	14	11	14	15	42	25	187	837
	割合(%)	32.7	13.1	1.3	0.0	0.4	0.0	2.4	0.5	3.5	2.6	3.0	4.4	0.8	0.2	2.4	0.8	1.7	1.3	1.7	1.8	5.0	3.0	22.3	100.0
合計	度数(人)	442	227	17	6	4	3	43	45	33	42	73	73	38	6	43	11	41	26	27	27	62	44	234	1,506
	割合(%)	29.3	15.1	1.1	0.4	0.3	0.2	2.9	3.0	2.2	2.8	4.8	4.8	2.5	0.4	2.9	0.7	2.7	1.7	1.8	1.8	4.1	2.9	15.5	100.0

(注)自由回答を上記「用語整理」に分類するにあたり、回答の表現によっては、若干の誤差を含むことは避けられないと思われる。なお同回答においては、複数の分類項目に及んでいるものがある。

【参考】Q2-2-0-1.IP電話を利用しない理由

選択肢		サービスが提供されていないから	IP電話についてよく知らないから	通信品質等の機能面で不安があるから	着信先に制限があるから	利用料金が安いと思わないから	一般の固定電話を利用しているから	加入手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	電話自体をあまり利用しないから	その他	無回答	合計
ADSL利用者	度数(人)	93	331	97	145	42	217	119	205	26	0	800
	割合(%)	11.6	41.4	12.1	18.1	5.3	27.1	14.9	25.6	3.3	0.0	100.0
ADSL未利用者	度数(人)	129	488	96	132	46	247	180	183	32	0	984
	割合(%)	13.1	49.6	9.8	13.4	4.7	25.1	18.3	18.6	3.3	0.0	100.0
合計	度数(人)	222	819	193	277	88	464	299	388	58	0	1,784
	割合(%)	12.4	45.9	10.8	15.5	4.9	26.0	16.8	21.7	3.3	0.0	100.0

対象：IP電話の利用者（N=216）

Q2-2-1. 主にどのような場合にIP電話を利用していますか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
同一事業者又は提携している事業者グループの加入者間通話の場合	5	31.3	69	34.5	74	34.3
自宅での市内等近距離通話	4	25.0	121	60.5	125	57.9
自宅での県外等遠距離通話	10	62.5	146	73.0	156	72.2
自宅での海外との国際通話	3	18.8	6	3.0	9	4.2
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	16	100	200	100	216	100

Q2-2-2. どの事業者のIP電話を利用していますか（試験サービスを含む）

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
Yahoo!BB	2	12.5	170	85.0	172	79.6
BIGLOBE	0	0.0	4	2.0	4	1.9
OCN、ドリームネット、@nifty、So-net	3	18.8	7	3.5	10	4.6
DION、hi-ho、ODN	1	6.3	1	0.5	2	0.9
その他	8	50.0	16	8.0	24	11.1
わからない	2	12.5	2	1.0	4	1.9
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	16	100	200	100	216	100

Q2-2-3. Q2-2-2のIP電話事業者を選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
事業者のブランド力・信頼性が高いと思ったから	3	18.8	6	3.0	9	4.2
通話品質等のサービスの機能が高いと思ったから	3	18.8	5	2.5	8	3.7
利用料金が安かったから	7	43.8	107	53.5	114	52.8
ADSLとセットで利用できるから	2	12.5	165	82.5	167	77.3
ISP、ADSL等とのセット割引があったから	1	6.3	9	4.5	10	4.6
家族、友人等の通話回数が多い相手の利用している事業者だから	4	25.0	14	7.0	18	8.3
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	3	18.8	29	14.5	32	14.8
その他	1	6.3	3	1.5	4	1.9
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	16	100	200	100	216	100

Q2-2-4. IP電話の評価できる点は何ですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
固定電話より利用料金が安いこと	11	68.8	166	83.0	177	81.9
通話距離によらず料金が均一なこと	8	50.0	139	69.5	147	68.1
使い勝手が固定電話と大差ないこと	4	25.0	43	21.5	47	21.8
その他	1	6.3	4	2.0	5	2.3
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	16	100	200	100	216	100

携帯電話に係る利用者アンケートの結果について

対象：携帯電話の未利用者（N=478）

Q2-3-0-1. 携帯電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
利用料金が高いから	126	57.3	161	62.4	287	60.0
初期費用（携帯電話端末の購入費用等）が高いから	29	13.2	19	7.4	48	10.0
外出先での通信手段を確保したくないから、又は確保する必要がないから	43	19.5	46	17.8	89	18.6
固定電話を利用しているから	49	22.3	47	18.2	96	20.1
PHSを利用しているから	39	17.7	53	20.5	92	19.2
加入手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	3	1.4	4	1.6	7	1.5
電話自体をあまり利用しないから	59	26.8	76	29.5	135	28.2
その他	21	9.5	21	8.1	42	8.8
無回答	5	2.3	1	0.4	6	1.3
合計	220	100	258	100	478	100

Q2-3-0-2. 過去に携帯電話を利用していましたか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
利用していた	71	32.3	92	35.7	163	34.1
利用していない	149	67.7	166	64.3	315	65.9
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	220	100	258	100	478	100

対象：携帯電話の利用者（N=1,522）

Q2-3-1. 主にどのような場合に携帯電話を利用していますか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
外出時の音声通話の発信	705	90.4	661	89.1	1,366	89.8
外出時のE-Mail（画像添付メールを含む）	443	56.8	471	63.5	914	60.1
外出時の携帯電話端末によるインターネット接続	61	7.8	57	7.7	118	7.8
自宅での音声通話の発信	150	19.2	104	14.0	254	16.7
自宅での携帯電話端末によるE-Mail（画像添付メールを含む）	95	12.2	87	11.7	182	12.0
接続	8	1.0	8	1.1	16	1.1
無回答	0	0.0	2	0.3	2	0.1
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-2. 先月（又はご記憶のうちで最近1ヶ月間）の利用料金はどのぐらいですか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
500円未満	14	1.8	17	2.3	31	2.0
500円～2,000円未満	65	8.3	62	8.4	127	8.3
2,000円～3,000円未満	117	15.0	130	17.5	247	16.2
3,000円～5,000円未満	311	39.9	277	37.3	588	38.6
5,000円～10,000円未満	206	26.4	199	26.8	405	26.6
10,000円～20,000円未満	55	7.1	52	7.0	107	7.0
20,000円以上	11	1.4	5	0.7	16	1.1
無回答	1	0.1	0	0.0	1	0.1
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-3. どの事業者の携帯電話を利用していますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
NTTドコモグループ	388	49.7	345	46.5	733	48.2
auグループ	132	16.9	136	18.3	268	17.6
Jフォン	194	24.9	206	27.8	400	26.3
ツーカーグループ	66	8.5	55	7.4	121	8.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-4. Q2-3-3の携帯電話事業者を選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
事業者のブランド力・信頼性が高いと思ったから	338	43.3	304	41.0	642	42.2
通話品質等のサービスの機能が高いと思ったから	213	27.3	220	29.6	433	28.4
利用料金が安かったから	250	32.1	263	35.4	513	33.7
家族、友人等の通話回数が多い相手の利用している事業者だから	323	41.4	332	44.7	655	43.0
固定電話（マイライン）等他サービスとのセット割引があったから	30	3.8	29	3.9	59	3.9
特定の機能（カメラ、ムービー、GPS等）	36	4.6	55	7.4	91	6.0
その他	96	12.3	59	8.0	155	10.2
無回答	0	0.0	1	0.1	1	0.1
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-5. 携帯電話事業者を変更したことはありますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
変更したことがある	225	28.8	234	31.5	459	30.2
変更したことがない	555	71.2	508	68.5	1,063	69.8
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-5：携帯電話事業者を【変更したことがある】の選択者

Q2-3-6-1. なぜ変更したのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
サービス全般に不満があったから	31	13.8	34	14.5	65	14.2
顧客対応、アフターケアが不満だったから	7	3.1	5	2.1	12	2.6
利用料金が高かったから	60	26.7	63	26.9	123	26.8
通話品質等のサービスの機能が劣っていたから（音質が悪い、繋がりにくい、よくきれる等）	58	25.8	55	23.5	113	24.6
事業者のブランド力・信頼性が不満だったから	13	5.8	10	4.3	23	5.0
特定の機能（カメラ、ムービー、GPS等）	20	8.9	32	13.7	52	11.3
その他	35	15.6	34	14.5	69	15.0
無回答	1	0.4	1	0.4	2	0.4
合計	225	100	234	100	459	100

Q2-3-5：携帯電話事業者を【変更したことがない】の選択者

Q2-3-6-2. なぜ変更しなかったのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在の提供事業者のサービスで満足だから	236	42.5	182	35.8	418	39.3
電話番号が変わるから	211	38.0	231	45.5	442	41.6
事業者変更コストが多額だから	21	3.8	22	4.3	43	4.0
変更手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	32	5.8	28	5.5	60	5.6
事業者による具体的な違い・メリットがわからないから	33	5.9	25	4.9	58	5.5
その他	17	3.1	17	3.3	34	3.2
無回答	5	0.9	3	0.6	8	0.8
合計	555	100	508	100	1,063	100

Q2-3-7. 現在利用している携帯電話のサービス全般についてどう思いますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
非常に満足	82	10.5	74	10.0	156	10.2
やや満足	441	56.5	438	59.0	879	57.8
やや不満	150	19.2	147	19.8	297	19.5
非常に不満	40	5.1	35	4.7	75	4.9
わからない	37	4.7	24	3.2	61	4.0
無回答	30	3.8	24	3.2	54	3.5
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-7：現在の事業者の携帯電話サービス全般に【やや不満】または【非常に不満】の選択者

Q2-3-8. 事業者を変更したいと考えていますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
変更したい	48	25.3	57	31.3	105	28.2
変更したくない	140	73.7	124	68.1	264	71.0
無回答	2	1.1	1	0.5	3	0.8
合計	190	100	182	100	372	100

Q2-3-8：事業者を【変更したくない】の選択者

Q2-3-9. なぜ変更したくないのですか。とくにあてはまるものを1つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
電話番号が変わるから	90	64.3	77	62.1	167	63.3
事業者変更コストが多額だから	9	6.4	11	8.9	20	7.6
変更手続きがわからない、又は煩雑・面倒だから	18	12.9	13	10.5	31	11.7
事業者による具体的な違い・メリットがわからないから	13	9.3	12	9.7	25	9.5
その他	9	6.4	8	6.5	17	6.4
無回答	1	0.7	3	2.4	4	1.5
合計	140	100	124	100	264	100

Q2-3-10. 現在利用している携帯電話の料金についてどう思いますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
非常に満足	48	6.2	48	6.5	96	6.3
やや満足	242	31.0	242	32.6	484	31.8
やや不満	344	44.1	298	40.2	642	42.2
非常に不満	105	13.5	126	17.0	231	15.2
わからない	27	3.5	8	1.1	35	2.3
無回答	14	1.8	20	2.7	34	2.2
合計	780	100	742	100	1,522	100

Q2-3-11. 現在利用している携帯電話の通信品質（切れる、繋がりにくさを含む）についてどう思いますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
非常に満足	108	13.8	89	12.0	197	12.9
やや満足	367	47.1	343	46.2	710	46.6
やや不満	214	27.4	215	29.0	429	28.2
非常に不満	44	5.6	63	8.5	107	7.0
わからない	32	4.1	12	1.6	44	2.9
無回答	15	1.9	20	2.7	35	2.3
合計	780	100	742	100	1,522	100

PHSに係る利用者アンケートの結果について

対象：PHSの未利用者（N=1,840）

Q2-4-0-1. PHSを利用しない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
利用料金が高いから	129	13.9	130	14.2	259	14.1
外出先での通信手段を確保したくないから、 又は確保する必要がないから	82	8.9	85	9.3	167	9.1
固定電話を利用しているから	252	27.2	243	26.6	495	26.9
携帯電話を利用しているから	668	72.1	657	71.9	1,325	72.0
他の常時接続・定額制インターネット接続 サービスを利用しているから	62	6.7	73	8.0	135	7.3
電話自体をあまり利用しないから	120	13.0	132	14.4	252	13.7
加入手続きがわからない、または煩雑・面倒 だから	36	3.9	30	3.3	66	3.6
その他	93	10.0	88	9.6	181	9.8
無回答	5	0.5	2	0.2	7	0.4
合計	926	100	914	100	1,840	100

Q2-4-0-2. 過去にPHSを利用していましたか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
利用していた	216	23.3	252	27.6	468	25.4
利用していない	710	76.7	662	72.4	1,372	74.6
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	926	100	914	100	1,840	100

対象：PHSの未利用者（N = 1,840）

Q2-2-0-2：PHSのイメージについて（自由回答）

用語整理		0:わからない、知らない	1:料金安い	2:料金高い	3:機能がよい	4:機能が悪い	5:品質がよい	6:品質が悪い	7:興味が無い	8:子供向け	9:流行遅れ・廃れる	10:よい	11:音質が悪い	12:範囲が狭い	13:つながりにくい	14:メリット(利点)がわからない	15:コンテンツやサービス	16:とくになし	17:便利	18:不便	19:使ってみたい	20:いらない、不要	21:高速移動で使えない	22:その他	合計
ADSL利用者	度数(人)	31	84	29	17	27	6	19	7	22	57	10	16	168	90	38	14	37	32	29	2	27	36	84	807
	割合(%)	3.8	10.4	3.6	2.1	3.3	0.7	2.4	0.9	2.7	7.1	1.2	2.0	20.8	11.2	4.7	1.7	4.6	4.0	3.6	0.2	3.3	4.5	10.4	100.0
ADSL未利用者	度数(人)	46	45	8	2	10	6	11	6	11	85	5	3	154	50	13	0	35	18	20	2	55	20	218	824
	割合(%)	5.6	5.5	1.0	0.2	1.2	0.7	1.3	0.7	1.3	10.3	0.6	0.4	18.7	6.1	1.6	0.0	4.2	2.2	2.4	0.2	6.7	2.4	26.5	100.0
合計	度数(人)	77	129	37	19	37	12	30	13	33	142	15	19	322	140	51	14	72	50	49	4	82	56	302	1,631
	割合(%)	4.7	7.9	2.3	1.2	2.3	0.7	1.8	0.8	2.0	8.7	0.9	1.2	19.7	8.6	3.1	0.9	4.4	3.1	3.0	0.2	5.0	3.4	18.5	100.0

(注)自由回答を上記「用語整理」に分類するにあたり、回答の表現によっては、若干の誤差を含むことは避けられないと思われる。なお同回答においては、複数の分類項目に及んでいるものがある。

【参考】Q2-2-0-1.PHSを利用しない理由

選択肢		利用料金が安いから	外出先での通信手段を確保したくないから、又は確保する必要がないから	固定電話を利用しているから	携帯電話を利用しているから	他の常時接続・定額制インターネット接続サービスを利用しているから	電話自体をあまり利用しないから	加入手続きがわからない、または煩雑・面倒だから	その他	無回答	合計
ADSL利用者	度数(人)	130	85	243	657	73	132	30	88	2	914
	割合(%)	14.2	9.3	26.6	71.9	8.0	14.4	3.3	9.6	0.2	100.0
ADSL未利用者	度数(人)	129	82	252	668	62	120	36	93	5	926
	割合(%)	13.9	8.9	27.2	72.1	6.7	13.0	3.9	10.0	0.5	100.0
合計	度数(人)	259	167	495	1,325	135	252	66	181	7	1,840
	割合(%)	14.1	9.1	26.9	72.0	7.3	13.7	3.6	9.8	0.4	100.0

対象：PHSの利用者（N=160）

Q2-4-1. 主にどのような場合にPHSを利用していますか。あてはまるものを2つ選択してください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
常時接続・定額制のインターネット接続	14	18.9	6	7.0	20	12.5
外出時の音声通話の発信	44	59.5	66	76.7	110	68.8
外出時のE-Mail	20	27.0	44	51.2	64	40.0
外出時のインターネット接続	23	31.1	16	18.6	39	24.4
自宅での音声通話の発信	12	16.2	14	16.3	26	16.3
自宅でのE-Mail	2	2.7	3	3.5	5	3.1
自宅でのインターネット接続	12	16.2	1	1.2	13	8.1
無回答	1	1.4	0	0.0	1	0.6
合計	74	100	86	100	160	100

Q2-4-2. どの事業者のPHSサービスを利用していますか

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
DDIポケット	44	59.5	52	60.5	96	60.0
NTTドコモグループ	26	35.1	25	29.1	51	31.9
アステルグループ	4	5.4	9	10.5	13	8.1
無回答						
合計	74	100	86	100	160	100

Q2-4-3. Q2-4-2のPHS事業者を選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
事業者のブランド力・信頼性が高いと思ったから	24	32.4	30	34.9	54	33.8
通話品質等のサービスの機能が高いと思ったから	19	25.7	29	33.7	48	30.0
利用料金が安かったから	32	43.2	45	52.3	77	48.1
定額制の無線インターネット常時接続サービスを利用したかったから	14	18.9	6	7.0	20	12.5
家族、友人等の通話回数が多い相手の利用している事業者だから	14	18.9	17	19.8	31	19.4
特定の機能（位置情報サービス等）やPHS端末を利用したかったから	1	1.4	3	3.5	4	2.5
固定電話（マイライン）等他サービスとのセット割引があったから	5	6.8	7	8.1	12	7.5
その他	12	16.2	12	14.0	24	15.0
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	74	100	86	100	160	100

Q2-4-4. PHSの評価できる点は何ですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
携帯電話より利用料金が安いこと	58	78.4	68	79.1	126	78.8
携帯電話より通話品質が高いこと	16	21.6	34	39.5	50	31.3
外出先でも一般加入電話より速い通信速度でインターネット接続が出来ること	23	31.1	18	20.9	41	25.6
常時接続・定額制のインターネット接続が出来ること	12	16.2	9	10.5	21	13.1
その他	3	4.1	6	7.0	9	5.6
無回答	0	0.0	0	0.0	0	0.0
合計	74	100	86	100	160	100

将来の利用意向に係る利用者アンケートの結果について

対象：全員(N=2,000)

Q3-1. 1年後に利用したい、又は利用していると思う通信サービスはどれですか(複数回答可)

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
固定電話	592	59.2	571	57.1	1,163	58.2
IP電話	243	24.3	383	38.3	626	31.3
携帯電話	596	59.6	616	61.6	1,212	60.6
PHS	66	6.6	61	6.1	127	6.4
ADSL	340	34.0	629	62.9	969	48.5
常時接続・定額制ISDN	105	10.5	17	1.7	122	6.1
FTTH(光ファイバー)	305	30.5	361	36.1	666	33.3
CATV(ケーブルテレビ)	291	29.1	79	7.9	370	18.5
FWA(加入者系無線アクセス)	32	3.2	32	3.2	64	3.2
その他	23	2.3	22	2.2	45	2.3
無回答	0	0.0	64	6.4	64	3.2
合計	1,000	100	1,000	100	2,000	100

Q3-1: [固定電話]の選択者

Q3-2-1. なぜ1年後に固定電話を利用したい、又は利用していると思ったのですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	530	89.5	520	91.1	1,050	90.3
代替が可能な他の通信手段がないから	74	12.5	85	14.9	159	13.7
利用料金が安いから	81	13.7	82	14.4	163	14.0
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	4	0.7	3	0.5	7	0.6
音声通話品質が良いから	58	9.8	49	8.6	107	9.2
サービスの安定性・信頼性が高いから	115	19.4	114	20.0	229	19.7
その他	26	4.4	23	4.0	49	4.2
無回答	2	0.3	0	0.0	2	0.2
合計	592	100	571	100	1,163	100

Q3-1: [IP電話]の選択者

Q3-2-2. なぜ1年後にIP電話を利用したい、又は利用していると思ったのですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	3	1.2	101	26.4	104	16.6
利用料金が安いから	163	67.1	292	76.2	455	72.7
導入が容易だから	13	5.3	16	4.2	29	4.6
「050」の事業者識別番号により固定電話からの着信が可能になるから	54	22.2	63	16.4	117	18.7
提供事業者が増えるから	35	14.4	36	9.4	71	11.3
ISP等の提携により無料通話が可能なユーザ数が増えるから	61	25.1	100	26.1	161	25.7
現在よりも通信品質等の機能が向上するから	47	19.3	32	8.4	79	12.6
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	7	2.9	3	0.8	10	1.6
その他	7	2.9	7	1.8	14	2.2
無回答	2	0.8	2	0.5	4	0.6
合計	243	100	383	100	626	100

Q3-1: [携帯電話]の選択者

Q3-2-3. なぜ1年後に携帯電話を利用したい、又は利用していると思ったのですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	493	82.7	523	84.9	1,016	83.8
外出先での代替が可能な他の通信手段がないから	306	51.3	342	55.5	648	53.5
導入が容易だから	34	5.7	36	5.8	70	5.8
利用料金が安いから	14	2.3	16	2.6	30	2.5
特定の機能(カメラ、ムービー、GPS等)や携帯電話端末を利用したいから	68	11.4	76	12.3	144	11.9
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	3	0.5	1	0.2	4	0.3
その他	16	2.7	13	2.1	29	2.4
無回答	4	0.7	5	0.8	9	0.7
合計	596	100	616	100	1,212	100

Q3-1: [PHS]の選択者

Q3-2-4. なぜ1年後にPHSを利用したい又は利用していると思ったのですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	40	60.6	38	62.3	78	61.4
外出先での代替が可能な他の通信手段がないから	12	18.2	14	23.0	26	20.5
導入が容易だから	5	7.6	5	8.2	10	7.9
利用料金が安いから	22	33.3	22	36.1	44	34.6
を利用したいから	13	19.7	8	13.1	21	16.5
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	1	1.5	0	0.0	1	0.8
その他	5	7.6	7	11.5	12	9.4
無回答	1	1.5	0	0.0	1	0.8
合計	66	100	61	100	127	100

Q3-1: [ADSL]の選択者

Q3-2-5 .なぜ1年後にADSLを利用したい、又は利用していると思ったのですか。とくにあてはまるものを2つ以内でお選びください

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	4	1.2	560	89.0	564	58.2
代替が可能な他のインターネット接続手段がないから	10	2.9	86	13.7	96	9.9
導入が容易だから	27	7.9	18	2.9	45	4.6
利用料金が安いから	109	32.1	232	36.9	341	35.2
通信速度等の機能が優れているから	241	70.9	110	17.5	351	36.2
IP電話等のインターネット接続以外のサービス	47	13.8	61	9.7	108	11.1
特定のコンテンツを利用したいから	18	5.3	1	0.2	19	2.0
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	33	9.7	1	0.2	34	3.5
その他	21	6.2	3	0.5	24	2.5
無回答	5	1.5	3	0.5	8	0.8
合計	340	100	629	100	969	100

Q3-1: [常時接続・定額制ISDN]の選択者

Q3-2-6. なぜ1年後に常時接続・定額制ISDNを利用したい、又は利用していると思ったのですか。

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	56	53.3	6	35.3	62	50.8
代替が可能な他のインターネット接続手段がないから	27	25.7	1	5.9	28	23.0
導入が容易だから	9	8.6	0	0.0	9	7.4
利用料金が安いから	34	32.4	4	23.5	38	31.1
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	11	10.5	1	5.9	12	9.8
その他	7	6.7	3	17.6	10	8.2
無回答	3	2.9	3	17.6	6	4.9
合計	105	100	17	100	122	100

Q3-1: [FTTH]の選択者

Q3-2-7. なぜ1年後にFTTH(光ファイバー)を利用したい、又は利用していると思ったのですか。

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	40	13.1	1	0.3	41	6.2
代替が可能な他の通信手段がないから	10	3.3	6	1.7	16	2.4
導入が容易だから	5	1.6	14	3.9	19	2.9
利用料金が安いから	22	7.2	17	4.7	39	5.9
通信速度等の機能が優れているから	261	85.6	334	92.5	595	89.3
IP電話等のインターネット接続以外のサービス	34	11.1	26	7.2	60	9.0
特定のコンテンツを利用したいから	19	6.2	23	6.4	42	6.3
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	16	5.2	28	7.8	44	6.6
その他	18	5.9	15	4.2	33	5.0
無回答	1	0.3	7	1.9	8	1.2
合計	305	100	361	100	666	100

Q3-1: [CATV]の選択者

Q3-2-8. なぜ1年後にCATV(ケーブルテレビ)を利用したい、又は利用していると思ったのですか。

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	190	65.3	10	12.7	200	54.1
代替が可能な他の通信手段がないから	19	6.5	1	1.3	20	5.4
導入が容易だから	11	3.8	6	7.6	17	4.6
利用料金が安いから	35	12.0	5	6.3	40	10.8
通信速度等の機能が優れているから	53	18.2	31	39.2	84	22.7
TV放送サービスと併せて利用したいから	106	36.4	49	62.0	155	41.9
IP電話等のインターネット接続以外のサービスを利用したいから	7	2.4	2	2.5	9	2.4
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	8	2.7	8	10.1	16	4.3
その他	13	4.5	3	3.8	16	4.3
無回答	5	1.7	4	5.1	9	2.4
合計	291	100	79	100	370	100

Q3-1: [FWA]の選択者

Q3-2-9. なぜ1年後にFWA(加入者系無線アクセス)を利用したい、又は利用していると思ったのですか。

	ADSL未利用者		ADSL利用者		合計	
	度数	割合(%)	度数	割合(%)	度数	割合(%)
現在も利用しており、今後とも必要だから	7	21.9	1	3.1	8	12.5
代替が可能な他の通信手段がないから	6	18.8	1	3.1	7	10.9
導入が容易だから	3	9.4	6	18.8	9	14.1
利用料金が安いから	5	15.6	4	12.5	9	14.1
通信速度等の機能が優れているから	5	15.6	15	46.9	20	31.3
IP電話等のインターネット接続以外のサービス	3	9.4	4	12.5	7	10.9
特定のコンテンツを利用したいから	3	9.4	3	9.4	6	9.4
事業者等からのキャンペーンや勧誘があった、又は広告・宣伝を見たから	1	3.1	2	6.3	3	4.7
その他	8	25.0	6	18.8	14	21.9
無回答	0	0.0	2	6.3	2	3.1
合計	32	100	32	100	64	100

設問又は回答者属性間のクロス集計の結果について

(参考資料5 - 1の分析に使用したクロス集計の結果)

参考資料5 - 1の分析番号	クロス集計を行った設問又は回答者属性	頁
1A	ADSL利用者 . Q1-3×Q1-2	クロス-2
1B-	ADSL利用者 . Q1-2×Q1-1	クロス-3
1B- (1C-)	ADSL利用者 . Q1-4-1×Q1-4	クロス-4
1B- 、1D、 1E	ADSL未利用者 . Q1-4×Q1-1	クロス-5
1B-	ADSL未利用者 . インターネット利用時間×Q1-1	クロス-6
1B-	ADSL未利用者 . 都市規模×Q1-1	クロス-7
1C'-	ADSL利用者 . Q1-15×Q1-16-1	クロス-8
1E-	ADSL未利用者 . Q1-4 × 都市規模別	クロス-9
2A-	合算 . Q2×Q2	クロス-10
	合算 . 固定利用かつ携帯利用×Q2-3-1	クロス-11
2A-	携帯電話のみ利用者×Q2-3-1	クロス-12
2B-	固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1	クロス-13
2B-	固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1×年齢階層	クロス-14
	固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1×世帯数	クロス-16
3C-	年齢階層×Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由	クロス-18
	都市規模×Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由	クロス-19

【注】 クロス集計とは、ある回答者が複数の設問に対してどのように回答したか、また、ある設問の回答者の属性はどのようなものかを分析するためのアンケート結果等の集計方法。

1A

対象：ADSL利用者

Q1-3とQ1-2.ADSL加入時の他のインターネット回線との比較経験のクロス集計

Q1-2.		Q1-3. ADSLを選択した理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		常時接続が 可能だから	通信速度が 優れている から	利用料金が 安いから	利用料金が 定額制だか ら	工事等、導 入が容易だ から	IP電話等の サービスが 利用できる から	事業者等か らのキャン ペーンや勧 誘があっ た、又は広 告・宣伝を 見たから	その他	無回答	
ADSLに加入する際 に他のインターネット 接続回線との比較 をしましたか(複数 回答可)	固定電話回線による ダイヤルアップ	201	175	138	123	25	12	22	1	1	355
	行構成比	56.6%	49.3%	38.9%	34.6%	7.0%	3.4%	6.2%	0.3%	0.3%	35.5%
	ADSL	235	174	149	107	23	15	14	1	1	368
	行構成比	63.9%	47.3%	40.5%	29.1%	6.3%	4.1%	3.8%	0.3%	0.3%	36.8%
	常時接続・定額制 ISDN	149	156	100	90	22	12	15	2	1	277
	行構成比	53.8%	56.3%	36.1%	32.5%	7.9%	4.3%	5.4%	0.7%	0.4%	27.7%
	FTTH(光ファイ バー)	72	49	88	38	29	9	9	5	1	158
	行構成比	45.6%	31.0%	55.7%	24.1%	18.4%	5.7%	5.7%	3.2%	0.6%	15.8%
	CATV(ケーブルテ レビ)	142	115	138	81	50	18	23	5	2	298
	行構成比	47.7%	38.6%	46.3%	27.2%	16.8%	6.0%	7.7%	1.7%	0.7%	29.8%
	FWA(加入者系無 線アクセス)	10	8	10	4	5	1	0	0	1	20
	行構成比	50.0%	40.0%	50.0%	20.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%	5.0%	2.0%
	その他	17	16	14	4	1	1	3	0	0	30
	行構成比	56.7%	53.3%	46.7%	13.3%	3.3%	3.3%	10.0%	0.0%	0.0%	3.0%
分からない	28	23	13	13	1	0	5	1	1	49	
行構成比	57.1%	46.9%	26.5%	26.5%	2.0%	0.0%	10.2%	2.0%	2.0%	4.9%	
無回答	12	10	2	4	2	0	0	0	0	16	
行構成比	75.0%	62.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	
合計	566	462	399	290	95	39	56	14	4	1,000	
全体(N=1,000)に占める割合	56.6%	46.2%	39.9%	29.0%	9.5%	3.9%	5.6%	1.4%	0.4%	100.0%	

1B-

対象：ADSL利用者

Q1-2とQ1-1のクロス集計

Q1-1.		Q1-2. ADSLに加入する際に他のインターネット接続回線との比較をしましたか（複数回答可）									合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		固定電話回線によるダイヤルアップ	ADSL	常時接続・定額制ISDN	FTTH（光ファイバー）	CATV（ケーブルテレビ）	FWA（加入者系無線アクセス）	その他	分からない	無回答	
お住まいの都市規模で、ADSL以外に利用可能なインターネット接続回線はありますか（複数回答可）	固定電話回線によるダイヤルアップ	321	337	258	147	271	19	29	42	13	898
	行構成比	35.7%	37.5%	28.7%	16.4%	30.2%	2.1%	3.2%	4.7%	1.4%	89.8%
	常時接続・定額制ISDN	253	293	254	129	231	16	22	34	12	769
	行構成比	32.9%	38.1%	33.0%	16.8%	30.0%	2.1%	2.9%	4.4%	1.6%	76.9%
	FTTH（光ファイバー）	59	100	61	102	88	8	5	5	5	260
	行構成比	22.7%	38.5%	23.5%	39.2%	33.8%	3.1%	1.9%	1.9%	1.9%	26.0%
	CATV（ケーブルテレビ）	164	156	125	85	256	10	10	19	8	493
	行構成比	33.3%	31.6%	25.4%	17.2%	51.9%	2.0%	2.0%	3.9%	1.6%	49.3%
	FWA（加入者系無線アクセス）	8	16	9	12	13	12	1	0	1	40
	行構成比	20.0%	40.0%	22.5%	30.0%	32.5%	30.0%	2.5%	0.0%	2.5%	4.0%
	その他	4	6	5	5	4	0	2	0	1	15
	行構成比	26.7%	40.0%	33.3%	33.3%	26.7%	0.0%	13.3%	0.0%	6.7%	1.5%
分からない	16	13	4	2	3	0	1	6	0	39	
行構成比	41.0%	33.3%	10.3%	5.1%	7.7%	0.0%	2.6%	15.4%	0.0%	3.9%	
無回答	1	2	1	0	1	0	0	0	1	5	
行構成比	20.0%	40.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.5%	
合計		355	368	277	158	298	20	30	49	16	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		35.5%	36.8%	27.7%	15.8%	29.8%	2.0%	3.0%	4.9%	1.6%	100.0%

1B- (1C-)

対象：ADSL利用者

ADSL利用者Q1-4-1とQ1-4のクロス集計

Q1-4.		Q1-4-1. なぜ、ADSLに変更したのですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		常時接続が 可能だから	以前のサー ビスに比べ 通信速度が 優れている から	以前のサー ビスに比べ 利用料金が 安いから	利用料金が 定額制だか ら	工事等の導 入が容易だ から	IP電話等の サービスが 利用できる から	事業者等か らのキャン ペーンや勧 誘があっ た、又は広 告・宣伝を 見たから	その他	無回答	
現在のADSL以前に 主として利用してい たインターネット接 続回線は何ですか	固定電話回線による ダイヤルアップ	417	358	180	211	13	23	19	7	0	629
	行構成比	66.3%	56.9%	28.6%	33.5%	2.1%	3.7%	3.0%	1.1%	0.0%	62.9%
	常時接続・定額制 ISDN	59	222	81	43	16	11	14	7	0	256
	行構成比	23.0%	86.7%	31.6%	16.8%	6.3%	4.3%	5.5%	2.7%	0.0%	25.6%
	FTTH（光ファイ バー）	0	1	0	0	0	1	0	0	0	1
	行構成比	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.1%
	CATV（ケーブルテ レビ）	0	5	9	0	2	4	2	5	1	17
	行構成比	0.0%	29.4%	52.9%	0.0%	11.8%	23.5%	11.8%	29.4%	5.9%	1.7%
	FWA（加入者系無 線アクセス）	2	5	3	0	0	0	0	0	0	5
	行構成比	40.0%	100.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.5%
その他	2	9	4	3	0	2	1	0	0	12	
行構成比	16.7%	75.0%	33.3%	25.0%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	1.2%	
ADSL以外に利用し たことがない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	8.0%	
合計		480	600	277	257	31	41	36	19	81	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		48.0%	60.0%	27.7%	25.7%	3.1%	4.1%	3.6%	1.9%	8.1%	100.0%

Q1-4.ADSLを利用していない理由×Q1-1のクロス集計

Q1-4. ADSLを利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください		Q1-1.											合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		ADSLにつ いてよく知 らないから	常時接続が 不要だから	提供エリア 外だから	利用料金が 高いから	現在利用し ているイン ターネット 接続回線の 通信速度等 機能で満足 しているか ら	サービスの 安定性・信 頼性が不安 だから	工事等、導 入が煩雑、 面倒だから	通信速度の 高速性が要 求されるコ ンテンツが 不足してい るから	常時接続時 のセキュリ ティに不安 があるから	その他	無回答	
現在主に利用してい るインターネット接 続回線は何ですか。 とくにあてはまるも のを1つお選びくだ さい	固定電話回線による ダイヤルアップ	32	43	45	62	24	11	100	4	13	34	0	244
	行構成比	13.1%	17.6%	18.4%	25.4%	9.8%	4.5%	41.0%	1.6%	5.3%	13.9%	0.0%	24.4%
	常時接続・定額制 ISDN	23	10	56	27	37	25	109	9	7	58	1	247
	行構成比	9.3%	4.0%	22.7%	10.9%	15.0%	10.1%	44.1%	3.6%	2.8%	23.5%	0.4%	24.7%
	FTTH（光ファイ バー）	3	1	6	6	25	8	11	2	1	21	0	60
	行構成比	5.0%	1.7%	10.0%	10.0%	41.7%	13.3%	18.3%	3.3%	1.7%	35.0%	0.0%	6.0%
	CATV（ケーブルテ レビ）	35	6	24	40	204	36	91	5	10	52	1	332
	行構成比	10.5%	1.8%	7.2%	12.0%	61.4%	10.8%	27.4%	1.5%	3.0%	15.7%	0.3%	33.2%
	FWA（加入者系無 線アクセス）	2	2	2	1	3	0	4	0	1	4	0	14
	行構成比	14.3%	14.3%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	28.6%	0.0%	7.1%	28.6%	0.0%	1.4%
その他	7	4	5	6	10	1	14	1		13	0	41	
行構成比	17.1%	9.8%	12.2%	14.6%	24.4%	2.4%	34.1%	2.4%		31.7%	0.0%	4.1%	
無回答	14	4	8	11	13	3	23	2	3	13	0	62	
行構成比	22.6%	6.5%	12.9%	17.7%	21.0%	4.8%	37.1%	3.2%	4.8%	21.0%	0.0%	6.2%	
合計	116	70	146	153	316	84	352	23	35	195	2	1,000	
全体(N=1,000)に占める割合	11.6%	7.0%	14.6%	15.3%	31.6%	8.4%	35.2%	2.3%	3.5%	19.5%	0.2%	100.0%	

1B-

対象：ADSL未利用者

ADSL未利用者インターネット利用時間とQ1-1のクロス集計

Q1-1.	回答者属性	平日のインターネット利用時間									合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		30分未満	30分～1時間未満	1時間～1時間30分未満	1時間30分～2時間未満	2時間～3時間未満	3時間～4時間未満	4時間～5時間未満	5時間以上	平日は利用しない	
現在主に利用しているインターネット接続回線は何ですか。とくにあてはまるものを1つお選びください	固定電話回線によるダイヤルアップ	11	60	63	36	35	23	2	14	0	244
	行構成比	4.5%	24.6%	25.8%	14.8%	14.3%	9.4%	0.8%	5.7%	0.0%	24.4%
	常時接続・定額制ISDN	2	27	35	23	57	40	22	41	0	247
	行構成比	0.8%	10.9%	14.2%	9.3%	23.1%	16.2%	8.9%	16.6%	0.0%	24.7%
	FTTH（光ファイバー）	1	9	11	6	12	6	4	11	0	60
	行構成比	1.7%	15.0%	18.3%	10.0%	20.0%	10.0%	6.7%	18.3%	0.0%	6.0%
	CATV（ケーブルテレビ）	9	25	55	48	84	45	21	43	2	332
	行構成比	2.7%	7.5%	16.6%	14.5%	25.3%	13.6%	6.3%	13.0%	0.6%	33.2%
	FWA（加入者系無線アクセス）	0	3	2	2	3	0	0	4	0	14
	行構成比	0.0%	21.4%	14.3%	14.3%	21.4%	0.0%	0.0%	28.6%	0.0%	1.4%
その他	1	2	10	5	10	4	2	7	0	41	
行構成比	2.4%	4.9%	24.4%	12.2%	24.4%	9.8%	4.9%	17.1%	0.0%	4.1%	
無回答	4	8	8	15	8	7	5	7	0	62	
行構成比	6.5%	12.9%	12.9%	24.2%	12.9%	11.3%	8.1%	11.3%	0.0%	6.2%	
合計		28	134	184	135	209	125	56	127	2	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		2.8%	13.4%	18.4%	13.5%	20.9%	12.5%	5.6%	12.7%	0.2%	100.0%

1B-

対象：ADSL未利用者

都市規模×Q1-1.主に利用しているインターネット接続回線

Q1-1.	回答者属性	都市規模					合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		東京23区 政令指定都市	市部 30万～	市部 30～10万	市部 10万～	町村	
現在主に利用しているインターネット接続回線は何ですか。とくに当てはまるものを1つお選びください	固定電話回線によるダイヤルアップ	48	29	47	52	68	244
	行構成比	19.7%	11.9%	19.3%	21.3%	27.9%	24.4%
	常時接続・定額制ISDN	53	38	31	56	69	247
	行構成比	21.5%	15.4%	12.6%	22.7%	27.9%	24.7%
	FTTH（光ファイバー）	22	13	11	10	4	60
	行構成比	36.7%	21.7%	18.3%	16.7%	6.7%	6.0%
	CATV（ケーブルテレビ）	62	73	104	48	45	332
	行構成比	18.7%	22.0%	31.3%	14.5%	13.6%	33.2%
	FWA（加入者系無線アクセス）	4	4	4	2	0	14
	行構成比	28.6%	28.6%	28.6%	14.3%	0.0%	1.4%
その他	12	14	5	5	5	41	
行構成比	29.3%	34.1%	12.2%	12.2%	12.2%	4.1%	
無回答	19	9	8	7	19	62	
行構成比	30.6%	14.5%	12.9%	11.3%	30.6%	6.2%	
合計		220	180	210	180	210	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		22.0%	18.0%	21.0%	18.0%	21.0%	100.0%

ADSL利用者Q1-15とQ1-16-1のクロス集計

Q1-15.		Q1-16-1. その(Q1-15)理由は何ですか。とくにあてはまるものを1つお選びください						合計 全体 (N=266)に 占める割合
		通信速度等 の機能等に 大きな差が ないから	いずれ変更 しようと思 っていたか ら	変更が容易 だから	わからない	その他	無回答	
ADSLの利用料金(月額)が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか	常時接続・定額制ISDN	3	1	1	1	4	0	10
	行構成比	30.0%	10.0%	10.0%	10.0%	40.0%	0.0%	3.8%
	FTTH(光ファイバー)	33	155	5	6	7	1	207
	行構成比	15.9%	74.9%	2.4%	2.9%	3.4%	0.5%	77.8%
	CATV(ケーブルテレビ)	15	10	4	2	5	0	36
	行構成比	41.7%	27.8%	11.1%	5.6%	13.9%	0.0%	13.5%
	FWA(加入者系無線アクセス)	1	3	0	0	0	0	4
	行構成比	25.0%	75.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%
	その他	3	2	0	1	1	2	9
	行構成比	33.3%	22.2%	0.0%	11.1%	11.1%	22.2%	3.4%
	変更したいと思わない	0	0	0	0	0	0	0
	行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
わからない	0	0	0	0	0	0	0	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
無回答	0	0	0	0	0	0	0	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
合計		55	171	10	10	17	3	266
全体(N=266)に占める割合		20.7%	64.3%	3.8%	3.8%	6.4%	1.1%	100.0%

1E-

対象：ADSL未利用者

都市規模×Q1-4.ADSLを利用していない理由

		Q1-4. ADSLを利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください											合計 全体 (N=1,000)に 占める割合
		ADSLにつ いてよく知 らないから	常時接続が 不要だから	提供エリア 外だから	利用料金が 高いから	現在利用し ているイン ターネット 接続回線の 通信速度等 機能で満足 しているか ら	サービスの 安定性・信 頼性が不安 だから	工事等、導 入が煩雑、 面倒だから	通信速度の 高速性が要 求されるコ ンテンツが 不足してい るから	常時接続時 のセキュリ ティに不安 があるから	その他	無回答	
回答者属性	東京23区・政令指定 都市	21	16	19	30	71	26	89	4	5	47	0	220
	行構成比	9.5%	7.3%	8.6%	13.6%	32.3%	11.8%	40.5%	1.8%	2.3%	21.4%	0.0%	22.0%
	市部 30万～	22	11	9	33	67	20	76	1	6	32	0	180
	行構成比	12.2%	6.1%	5.0%	18.3%	37.2%	11.1%	42.2%	0.6%	3.3%	17.8%	0.0%	18.0%
	市部 30～10万	30	12	16	29	87	16	76	6	8	38	1	210
	行構成比	14.3%	5.7%	7.6%	13.8%	41.4%	7.6%	36.2%	2.9%	3.8%	18.1%	0.5%	21.0%
	市部 10万～	17	11	27	29	55	12	60	8	8	35	1	180
	行構成比	9.4%	6.1%	15.0%	16.1%	30.6%	6.7%	33.3%	4.4%	4.4%	19.4%	0.6%	18.0%
町村	26	20	75	32	36	10	51	4	8	43	0	210	
行構成比	12.4%	9.5%	35.7%	15.2%	17.1%	4.8%	24.3%	1.9%	3.8%	20.5%	0.0%	21.0%	
合計		116	70	146	153	316	84	352	23	35	195	2	1,000
全体(N=1,000)に占める割合		11.6%	7.0%	14.6%	15.3%	31.6%	8.4%	35.2%	2.3%	3.5%	19.5%	0.2%	100.0%

2A-

対象：全員(ADSL利用者及びADSL未利用者)

Q2×Q2のクロス集計

Q2.		Q2 インターネット接続サービス以外に利用している通信サービス（通話・データ通信）がありますか（複数回答可）						合計
		固定電話	IP電話	携帯電話	PHS	その他	いずれも利用していない	全体 (N=2,000)に 占める割合
インターネット接続サービス以外に利用している通信サービス（通話・データ通信）がありますか（複数回答可）	固定電話	1778	176	1388	134	3	0	1778
	行構成比	100.0%	9.9%	78.1%	7.5%	0.2%	0.0%	88.9%
	IP電話	176	216	161	22	0	0	216
	行構成比	81.5%	100.0%	74.5%	10.2%	0.0%	0.0%	10.8%
	携帯電話	1388	161	1522	59	4	0	1522
	行構成比	91.2%	10.6%	100.0%	3.9%	0.3%	0.0%	76.1%
	PHS	134	22	59	160	0	0	160
	行構成比	83.8%	13.8%	36.9%	100.0%	0.0%	0.0%	8.0%
	その他	3	0	4	0	4	0	4
	行構成比	75.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.2%
いずれも利用していない	0	0	0	0	0	54	54	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	2.7%	
合計		1778	216	1522	160	4	54	2,000
全体 (N=2,000)に占める割合		88.9%	10.8%	76.1%	8.0%	0.2%	2.7%	100.0%

2A-

対象：固定電話及び携帯電話の利用者

固定利用かつ携帯利用×Q2-3-1のクロス集計

Q2.		Q2-3-1. 主にどのような場合に携帯電話を利用していますか。あてはまるものを2つお選びください							合計 全体 (N=1,388)に 占める割合
		外出時の音声通話の発信	外出時のE-Mail (画像添付メールを含む)	外出時の携帯電話端末によるインターネット接続	自宅での音声通話の発信	自宅での携帯電話端末によるE-Mail (画像添付メールを含む)	自宅での携帯電話端末によるインターネット接続	無回答	
インターネット接続サービス以外に利用している通信サービス(通話・データ通信)がありますか(複数回答可) 携帯電話のみの利用者	ADSL利用者	611	430	47	94	80	6	1	678
	行構成比	90.1%	63.4%	6.9%	13.9%	11.8%	0.9%	0.1%	100.0%
	ADSL未利用者	648	405	55	133	87	5	0	710
	行構成比	91.3%	57.0%	7.7%	18.7%	12.3%	0.7%	0.0%	100.0%
合算		1,259	835	102	227	167	11	1	1,388
全体 (N=1,388)に占める割合		90.7%	60.2%	7.3%	16.4%	12.0%	0.8%	0.1%	100.0%

2A-

対象：携帯電話のみの利用者

携帯電話のみ利用者×Q2-3-1のクロス集計

Q2.		Q2-3-1. 主にどのような場合に携帯電話を利用していますか。あてはまるものを2つお選びください							合計 全体 (N=104)に 占める割合
		外出時の音声通話の発信	外出時のE-Mail (画像添付メールを含む)	外出時の携帯電話端末によるインターネット接続	自宅での音声通話の発信	自宅での携帯電話端末によるE-Mail (画像添付メールを含む)	自宅での携帯電話端末によるインターネット接続	無回答	
インターネット接続サービス以外に利用している通信サービス(通話・データ通信)がありますか(複数回答可) 携帯電話のみの利用者	ADSL利用者	30	26	4	9	4	2	1	41
	行構成比	73.2%	63.4%	9.8%	22.0%	9.8%	4.9%	2.4%	39.4%
	ADSL未利用者	52	35	6	16	6	3	0	63
	行構成比	82.5%	55.6%	9.5%	25.4%	9.5%	4.8%	0.0%	60.6%
合算		82	61	10	25	10	5	1	104
全体(N=104)に占める割合		78.8%	58.7%	9.6%	24.0%	9.6%	4.8%	1.0%	100.0%

2B-

対象：固定電話の未利用者であり、かつ携帯電話の利用者

固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1のクロス集計

Q2.		Q2-1-0-1. 固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体 (N=134)に 占める割合
		利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	
インターネット接続 サービス以外に利用 している通信サービ ス(通話・データ通 信)がありますか (複数回答可) 固定電話未利用者で あり 携帯電話利用者	ADSL利用者	23	8	5	23	20	1	12	3	2	64
	行構成比	35.9%	12.5%	7.8%	35.9%	31.3%	1.6%	18.8%	4.7%	3.1%	47.8%
	ADSL未利用者	13	10	17	1	37	1	14	6	1	70
	行構成比	18.6%	14.3%	24.3%	1.4%	52.9%	1.4%	20.0%	8.6%	1.4%	52.2%
合算		36	18	22	24	57	2	26	9	3	134
全体(N=134)に占める割合		26.9%	13.4%	16.4%	17.9%	42.5%	1.5%	19.4%	6.7%	2.2%	100.0%

2B-

対象：固定電話の未利用者であり、かつ携帯電話の利用者

固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1×年齢階層のクロス集計

回答者属性	Q2-1-0-1. 固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください										合計 全体に占める割合
	利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答		

ADSL利用者

年齢階層	20代	30代	40代	50代	合計	理由					割合				
	人数	人数	人数	人数	人数	利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	全体に占める割合
20代	10	8	3	2	23	10	4	3	10	8	1	8	2	1	29
行構成比	34.5%	27.6%	10.3%	6.9%	35.9%	34.5%	13.8%	10.3%	34.5%	27.6%	3.4%	27.6%	6.9%	3.4%	45.3%
30代	8	6	1	1	16	8	2	1	2	6	0	0	1	0	12
行構成比	66.7%	50.0%	8.3%	7.1%	18.8%	66.7%	16.7%	8.3%	16.7%	50.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	18.8%
40代	3	2	1	0	6	3	1	1	8	2	0	1	0	1	14
行構成比	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%	21.9%	21.4%	7.1%	7.1%	57.1%	14.3%	0.0%	7.1%	0.0%	7.1%	21.9%
50代	2	4	0	3	9	2	1	0	3	4	0	3	0	0	9
行構成比	22.2%	33.3%	0.0%	33.3%	14.1%	22.2%	11.1%	0.0%	33.3%	44.4%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	14.1%
合計	23	20	5	23	64	23	8	5	23	20	1	12	3	2	64
全体(N=64)に占める割合	35.9%	31.3%	7.8%	35.9%	100.0%	35.9%	12.5%	7.8%	35.9%	31.3%	1.6%	18.8%	4.7%	3.1%	100.0%

ADSL未利用者

年齢階層	20代	30代	40代	50代	合計	理由					割合				
	人数	人数	人数	人数	人数	利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	全体に占める割合
20代	4	1	6	2	13	4	9	11	1	23	1	7	2	0	38
行構成比	10.5%	8.3%	18.2%	5.3%	18.4%	10.5%	23.7%	28.9%	2.6%	60.5%	2.6%	18.4%	5.3%	0.0%	54.3%
30代	1	6	2	0	9	1	0	4	0	6	0	4	2	0	12
行構成比	8.3%	50.0%	16.7%	0.0%	17.1%	8.3%	0.0%	33.3%	0.0%	50.0%	0.0%	33.3%	16.7%	0.0%	17.1%
40代	6	3	0	0	9	6	1	2	0	3	0	1	1	1	11
行構成比	54.5%	27.3%	0.0%	0.0%	15.7%	54.5%	9.1%	18.2%	0.0%	27.3%	0.0%	9.1%	9.1%	9.1%	15.7%
50代	2	5	0	0	7	2	0	0	0	5	0	2	1	0	9
行構成比	22.2%	37.0%	0.0%	0.0%	12.9%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	12.9%
合計	13	37	17	23	70	13	10	17	1	37	1	14	6	1	70
全体(N=70)に占める割合	18.6%	52.9%	24.3%	1.4%	100.0%	18.6%	14.3%	24.3%	1.4%	52.9%	1.4%	20.0%	8.6%	1.4%	100.0%

回答者属性	Q2-1-0-1. 固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計
	利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	全体 (N=134)に 占める割合

合算

年齢階層	20代	14	13	14	11	31	2	15	4	1	67
	行構成比	20.9%	19.4%	20.9%	16.4%	46.3%	3.0%	22.4%	6.0%	1.5%	50.0%
	30代	9	2	5	2	12	0	4	3	0	24
	行構成比	37.5%	8.3%	20.8%	8.3%	50.0%	0.0%	16.7%	12.5%	0.0%	17.9%
	40代	9	2	3	8	5	0	2	1	2	25
	行構成比	36.0%	8.0%	12.0%	32.0%	20.0%	0.0%	8.0%	4.0%	8.0%	18.7%
	50代	4	1	0	3	9	0	5	1	0	18
	行構成比	22.2%	5.6%	0.0%	16.7%	50.0%	0.0%	27.8%	5.6%	0.0%	13.4%
合計	36	18	22	24	57	2	26	9	3	134	
全体(N=134)に占める割合	26.9%	13.4%	16.4%	17.9%	42.5%	1.5%	19.4%	6.7%	2.2%	100.0%	

2B-

対象：固定電話の未利用者であり、かつ携帯電話の利用者

固定電話未利用者×携帯電話利用者×Q2-1-0-1×世帯数のクロス集計

回答者属性	Q2-1-0-1. 固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体に占める割合
	利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	

ADSL利用者

世帯数	一人暮らし	3	2	1	5	6	0	4	1	0	14
	行構成比	21.4%	14.3%	7.1%	35.7%	42.9%	0.0%	28.6%	7.1%	0.0%	21.9%
夫婦のみ	3	0	0	1	1	0	1	0	0	4	
行構成比	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	6.3%	
核家族	14	5	2	14	11	0	4	1	1	35	
行構成比	40.0%	14.3%	5.7%	40.0%	31.4%	0.0%	11.4%	2.9%	2.9%	54.7%	
2世帯同居	1	0	1	3	2	1	2	1	1	7	
行構成比	14.3%	0.0%	14.3%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	14.3%	14.3%	10.9%	
3世帯同居	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	
行構成比	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.6%	
その他	2	0	0	0	0	0	1	0	0	3	
行構成比	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	4.7%	
合計	23	8	5	23	20	1	12	3	2	64	
全体(N=64)に占める割合	35.9%	12.5%	7.8%	35.9%	31.3%	1.6%	18.8%	4.7%	3.1%	100.0%	

ADSL未利用者

世帯数	一人暮らし	4	6	8	0	13	0	2	1	0	20
	行構成比	20.0%	30.0%	40.0%	0.0%	65.0%	0.0%	10.0%	5.0%	0.0%	28.6%
夫婦のみ	0	0	0	0	1	0	1	0	0	1	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	1.4%	
核家族	8	4	7	1	15	0	6	5	0	34	
行構成比	23.5%	11.8%	20.6%	2.9%	44.1%	0.0%	17.6%	14.7%	0.0%	48.6%	
2世帯同居	1	0	2	0	4	0	3	0	1	9	
行構成比	11.1%	0.0%	22.2%	0.0%	44.4%	0.0%	33.3%	0.0%	11.1%	12.9%	
3世帯同居	0	0	0	0	1	0	1	0	0	2	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	2.9%	
その他	0	0	0	0	3	1	1	0	0	4	
行構成比	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	5.7%	
合計	13	10	17	1	37	1	14	6	1	70	
全体(N=70)に占める割合	18.6%	14.3%	24.3%	1.4%	52.9%	1.4%	20.0%	8.6%	1.4%	100.0%	

回答者属性	Q2-1-0-1.	固定電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください								合計
		利用料金が 高いから	初期費用 (施設設置 負担金等) が高いから	自宅にあま りいないか ら	IP電話を利 用している から	携帯電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答

合算

世帯数	一人暮らし	7	8	9	5	19	0	6	2	0	34
	行構成比	20.6%	23.5%	26.5%	14.7%	55.9%	0.0%	17.6%	5.9%	0.0%	25.4%
	夫婦のみ	3	0	0	1	2	0	2	0	0	5
	行構成比	60.0%	0.0%	0.0%	20.0%	40.0%	0.0%	40.0%	0.0%	0.0%	3.7%
	核家族	22	9	9	15	26	0	10	6	1	69
	行構成比	31.9%	13.0%	13.0%	21.7%	37.7%	0.0%	14.5%	8.7%	1.4%	51.5%
	2世帯同居	2	0	3	3	6	1	5	1	2	16
	行構成比	12.5%	0.0%	18.8%	18.8%	37.5%	6.3%	31.3%	6.3%	12.5%	11.9%
	3世帯同居	0	1	1	0	1	0	1	0	0	3
	行構成比	0.0%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	2.2%
	その他	2	0	0	0	3	1	2	0	0	7
行構成比	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	42.9%	14.3%	28.6%	0.0%	0.0%	5.2%	
合計	36	18	22	24	57	2	26	9	3	134	
全体(N=134)に占める割合	26.9%	13.4%	16.4%	17.9%	42.5%	1.5%	19.4%	6.7%	2.2%	100.0%	

3C-

対象：携帯電話の未利用者

年齢階層×Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由

回答者属性		Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体 (N=478)に 占める割合
		利用料金が 高いから	初期費用 (携帯電話 端末の購入 費用等)が 高いから	外出先での 通信手段を 確保したく ないから、 又は確保す る必要がな いから	固定電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	加入手続が わからな い、又は煩 雑・面倒だ から	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	
年齢階層	20代	52	11	8	15	27	2	15	3	3	85
	行構成比	61.2%	12.9%	9.4%	17.6%	31.8%	2.4%	17.6%	3.5%	3.5%	17.8%
	30代	74	10	24	21	30	1	42	8	1	129
	行構成比	57.4%	7.8%	18.6%	16.3%	23.3%	0.8%	32.6%	6.2%	0.8%	27.0%
	40代	79	13	22	25	18	2	41	15	0	125
	行構成比	63.2%	10.4%	17.6%	20.0%	14.4%	1.6%	32.8%	12.0%	0.0%	26.2%
50代	82	14	35	35	17	2	37	16	2	139	
行構成比	59.0%	10.1%	25.2%	25.2%	12.2%	1.4%	26.6%	11.5%	1.4%	29.1%	
合計		287	48	89	96	92	7	135	42	6	478
全体(N=478)に占める割合		60.0%	10.0%	18.6%	20.1%	19.2%	1.5%	28.2%	8.8%	1.3%	100.0%

対象：携帯電話の未利用者

都市規模×Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由

回答者属性		Q2-3-0-1.携帯電話を利用していない理由は何ですか。あてはまるものを2つお選びください									合計 全体 (N=478)に 占める割合
		利用料金が 高いから	初期費用 (携帯電話 端末の購入 費用等)が 高いから	外出先での 通信手段を 確保したく ないから、 又は確保す る必要がな いから	固定電話を 利用してい るから	PHSを利用 しているか ら	加入手続が わからない、 又は煩雑・ 面倒だか ら	電話自体を あまり利用 しないから	その他	無回答	
都市規模	東京23区・政令指定 都市	72	11	25	17	31	1	25	10	1	113
	行構成比	63.7%	9.7%	22.1%	15.0%	27.4%	0.9%	22.1%	8.8%	0.9%	23.6%
	市部 30万～	39	7	7	10	18	2	18	7	1	70
	行構成比	55.7%	10.0%	10.0%	14.3%	25.7%	2.9%	25.7%	10.0%	1.4%	14.6%
	市部 30～10万	65	12	23	22	23	1	37	6	0	112
	行構成比	58.0%	10.7%	20.5%	19.6%	20.5%	0.9%	33.0%	5.4%	0.0%	23.4%
	市部 10万～	60	9	13	21	14	1	24	7	1	84
	行構成比	71.4%	10.7%	15.5%	25.0%	16.7%	1.2%	28.6%	8.3%	1.2%	17.6%
町村	51	9	21	26	6	2	31	12	3	99	
行構成比	51.5%	9.1%	21.2%	26.3%	6.1%	2.0%	31.3%	12.1%	3.0%	20.7%	
合計	287	48	89	96	92	7	135	42	6	478	
全体 (N=478)に占める割合	60.0%	10.0%	18.6%	20.1%	19.2%	1.5%	28.2%	8.8%	1.3%	100.0%	

仮想独占者テスト(SSNIPテスト) の試行結果

1. 仮想独占者テスト (SSNIPテスト) について

1 欧米諸国におけるSSNIPテストの捉え方

- 仮想独占事業者(hypothetical monopolist)テストは、次頁の参考のとおり市場画定の手法の一つであるが、欧米諸国においては、市場画定の際に、
概念ツールとして、仮想独占者の価格引き上げに対する需要者・潜在供給者の反応を考慮
計量経済学的モデルに基づく**各種定量的データ**によって、仮想独占者の価格引き上げにより当該独占者が**超過利潤**を享受できるかどうかについて**シミュレーション**
のいずれの場合も、同テストを実施したものと捉えている模様¹。

¹ 欧州委員会「関連市場勧告」及びOFTEL「有効競争レビュー」における市場画定に係る分析は定性的なものであるが、両者は、仮想独占者テストの上記の類型に相当すると考え、同テストを用いて市場画定を実施したとしているものと推測。

2 SSNIPテストのうち上記1. の類型について

- 研究会においては、**SSNIPテスト**について、オブザーバからの情報提供を含め調査・議論してきたところであるが、**特に上記1. の類型については具体的な方法が不明**であり、
 - 日本においては、独占禁止法の運用においても同テストの適用事例がない可能性が高く、また、同テストに関する経済学的知見の蓄積が不十分なこと
 - 同テストの実施に必要な定量的データ²が取得できない可能性が極めて高いこと等から、その**フィージビリティ**について**疑義があった**ところ。
- なお、米国においても、**上記1. については、企業合併における訴訟のうち重要な事案について限定的に実施されるにとどまり、実際の適用例はほとんどない**とのこと。その場合においても、訴訟当事者の仮定・モデルについての相対的な合理性・妥当性を判断する材料にとどまっている模様。

² 需要の価格弾力性（実際には不明であり、利用者アンケート等も活用している模様）、 $\frac{\text{価格費用マージン}}{\text{価格}}$ （=（価格 - 限界費用）/ 価格：検証を行う財の限界費用は不明なため、実際には平均費用で近似）及び当該財の**需要量**

2 . 概念ツールとしてのSSNIPテストの試行

1 ケーススタディの一環として、概念ツールとしてのSSNIPテストのフィージビリティを検証するため、ADSL、固定電話及び携帯電話並びにそれらの周辺サービスに対して同テストを試行的に実施した（その結果は次頁以降）。

2 その際、本研究会における議論の方向性に沿って、主に需要者サイドの視点から同テストを実施した。

また、その判断材料としては、

- 各サービスの外形的特徴、機能、料金等の客観的事実
 - 参考資料5 - 1の利用者アンケートの結果
- を利用した。

なお、利用者アンケートにおいて、ADSL利用者に対して「ADSLの利用料金が現在より5%値上がりしたら、他のインターネット接続回線に変更したいと思いますか？」との質問を行ったところ、少なくとも今回の質問形式では、分析対象サービスの価格引き上げに対する当該サービス利用者の反応をアンケート方式によって直接的に把握することは困難であった。

3 なお、今回は、分析対象サービス及び周辺サービスに対して、いったん同テストを実施したものであり、これをもって当該サービスに係る市場の画定に一定の結論付けを行ったものではない。

3. ADSL及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (1/5)

検証対象		分析結果
ADSL	ダイヤルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ADSLの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、ダイヤルアップにはないADSLの機能面の特徴（常時接続・定額制、高速性等）により、ダイヤルアップにはほとんど移動しないと推測される。 ➤ 特に、インターネットの利用経験者や頻繁に利用する特定の層にとって、両者の需要代替性の判断基準として、常時接続・定額制の有無のみならず通信速度の差異がより重要とされる可能性が高く、インターネットの普及に伴い、両者が別市場である可能性が高まることが推測される。 ➤ よって、ADSLから見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。 ➤ なお、ADSL利用可能エリアにおいては、基本的にはダイヤルアップは利用可能と考えられる。
	ダイヤルアップ	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ダイヤルアップ利用者がADSLとの代替性を比較する場合、通信速度の他、回線使用料を含む1回又は単位時間当たりの料金がより重要となると考えられ、特にインターネット利用においてE-MAILのチェック等が主目的のライトユーザ層にとっては、その傾向が顕著になると推測される。 ➤ ダイヤルアップの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、 <ul style="list-style-type: none"> - その顧客は、ADSLを利用した方が料金が安ければ、ADSLを利用することとなる。 - 一方、インターネットの利用頻度によっては、ダイヤルアップを利用した方が料金が安い顧客も存在し、そのような顧客は引き続きダイヤルアップを利用することとなる。 ➤ また、セキュリティ等の観点から常時接続を敬遠する利用者も存在する模様。 ➤ さらに、ダイヤルアップ利用可能エリアにおいて、電話局舎と加入者宅との距離等のADSLの利用可能エリアの問題によりADSLが利用できない場合もある。 ➤ よって、ダイヤルアップから見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。

3. ADSL及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (2/5)

検証対象		分析結果
ADSL	常時接続 ISDN	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ADSLの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客、特に通信速度を判断基準として重視する特定の層は、ADSLと比較した場合の常時接続（・定額制）ISDNの低速性等により、常時接続（・定額制）ISDNにほとんど移動しないと推測される。 ➤ 両者の利用可能エリア内の場合、現時点では、両者の価格差が小さく（ISP料金を含む場合、ADSLの方が廉価な場合もある）、利用者は主に通信速度によって比較すると推測されるため、上記の傾向はより顕著となる可能性が高いと推測される。 ➤ さらに、常時接続ISDNに移動するためには、ADSLで使用するアナログ加入電話回線からISDN回線に変更する必要があるが、加入電話を解約する場合には工事費や工事に要する期間は必要なため、これらが心理的な変更障壁になる可能性がある。 ➤ よって、ADSLから見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。
	常時接続 ISDN	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 常時接続ISDNの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客の多くは、常時接続ISDN及びADSLの機能面での同一性及びADSLの高速性により、ADSLに移動すると推測される。 ➤ 両者の利用可能エリア内の場合、現時点では、両者の価格差が小さく（ISP料金を含む場合、ADSLの方が廉価な場合もある）、当該顧客は、通信速度において優位にあるADSLに移動する可能性が高いと推測される。 ➤ よって、常時接続ISDNから見ると、両者は同一市場である可能性が高いと推測される。 ➤ しかしながら、常時接続ISDNの利用者がADSLに移動するためには、ISDN回線からアナログ加入電話回線に変更する必要があるが、工事費や工事に要する期間は必要なため、これらが心理的な変更障壁になる可能性がある。さらに、NTT局舎からの距離等地域によっては、ADSLが利用できない場合も想定される。 ➤ このため、常時接続ISDNからADSLへの移動には、変更障壁が存在する可能性があり、上記の推測に係わらず、常時接続ISDNから見ると、両者は別市場である可能性もあると推測される。

3. ADSL及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (3/5)

検証対象		分析結果
ADSL	CATV	<ul style="list-style-type: none"> ➤ ADSLの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客、特に通信速度や通信品質の安定性等を判断基準として重視する特定の層は、一般的には現行のCATVの料金はADSLと比べて高額であるものの、それらCATVの特徴により、CATVに移動する可能性がある と推測される。 ➤ よって、ADSLから見ると、両者は同一市場である可能性があると推測される。 ➤ なお、通信速度の高速化等によりADSLとの差別化を図っているCATV事業者も存在し、CATVの通信速度等によっては、ADSLと同一市場内の上位サービスと位置づけられる可能性もある。 ➤ ただし、CATVへの移動の際、CATVケーブルが敷設済の一部の集合住宅等を除き、数万円程度の工事費が必要となる。現時点では、両者の月額使用料の差異に比べ、CATVへの移動に要する所期コストが相対的に大きく、インターネット接続サービスについての機能面、料金面のみでの比較では、CATVへの移動を躊躇するADSL利用者も存在すると考えられる。さらに、CATVの普及は、地域によって大きな差があり、居住地域によっては、CATVが利用できない可能性もある。このため、上記の推測に係わらず、ADSLから見ると、両者は別市場である可能性もあると推測される。
	CATV	<ul style="list-style-type: none"> ➤ CATV利用者は、インターネット接続と同等又はそれ以上に、CATV放送により得られる効用を重視している場合が多いと考えられる。また、CATVでは、インターネット接続及びCATV放送のセット割引が提供されている場合が多く、それらの機能を複合的に利用した方がコスト的にもメリットが大きい。 ➤ このため、CATVの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、CATVのインターネット接続サービスについての機能面での特徴に加え、CATV放送を視聴可能という複合的な機能やセット割引の存在等により、ADSLに移動する可能性は低いと推測される。 ➤ さらに、居住地域によっては、ADSLが利用できない可能性もある。 ➤ よって、CATVから見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。

3. ADSL及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (4/5)

検証対象		分析結果
ADSL	FWA	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現時点においては、FWAの普及率が極めて低く、利用者アンケートの結果においても分析に耐えうる回答数を回収することが出来なかったため、<u>両者の明確な需要代替性を把握することは困難。</u> ➤ なお、一般的には、ADSLの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、ADSL及びFWAの機能面での同一性により、<u>FWAに移動する可能性がある</u>と推測される。なお、両者の通信速度の安定性については諸説があり、他方に比べ一方が明らかに優位にあるとは言い難い。 ➤ よって、<u>ADSLから見ると、両者は同一市場である可能性がある</u>と推測される。 ➤ ただし、FWAへの移動の際、数万円程度の工事費が必要となる。また、現時点においては、FWA利用可能エリアが一部の都市部に限定されている。このため、上記の推測に係わらず、<u>ADSLから見ると、両者は別市場である可能性もある</u>と推測される。
	FWA	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>現時点において、両者の明確な需要代替性の把握が困難であることは前述のとおり。</u> ➤ なお、一般的には、FWAの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、ADSL及びFWAの機能面での同一性により、<u>ADSLに移動する可能性がある</u>と推測される。 ➤ ただし、現時点においては、FWA利用可能エリアが一部の都市部に限定されており、また、居住地域によっては、ADSLが利用できない可能性もある。このため、上記の推測に係わらず、<u>FWAから見ると、両者は別市場である可能性もある</u>と推測される。

3. ADSL及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (5/5)

検証対象		分析結果
ADSL	FTTH	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>現時点においては、FTTHの普及率が極めて低いため、両者の明確な需要代替性を把握することは困難。</u> ➤ なお、一般的には、ADSLの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客、特に通信速度や通信品質の安定性等を判断基準として重視する特定の層は、一般的には現行のFTTHの料金はADSLと比べて高額であるものの、FTTHの超高速性等により、FTTHに移動する可能性があると推測される。 ➤ さらに、現在、FTTH料金が低下しつつあり、また、各事業者が工事費無料等の各種キャンペーンを展開しているため、ADSL及びFTTH間の価格差は、両者の通信速度等の差に比べ相対的に縮小傾向にあり、今後、上記の傾向が顕著となる可能性がある。 ➤ よって、<u>ADSLから見ると、両者は同一市場の可能性があると推測される。</u> ➤ なお、その場合、FTTHの通信速度等によっては、<u>ADSLと同一市場内の上位サービスと位置づけられる可能性もある。</u> ➤ ただし、現時点においては、FTTH利用可能エリアが主に都市部であることから、上記の推測に係わらず、<u>ADSLから見ると、両者は別市場である可能性もある</u>と推測される。
	FTTH	<ul style="list-style-type: none"> ➤ <u>現時点において、両者の明確な需要代替性の把握が困難であることは前述のとおり。</u> ➤ なお、一般的には、FTTHの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、FTTHの高速性等により、ADSLに移動する可能性は低いと推測される。よって、<u>FTTHから見ると、両者は別市場である可能性が高い</u>と推測される。

4. 固定電話及び周辺サービスに対するSSNIPテスト

検証対象		分析結果
固定電話	I P 電話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現時点においては、一般の利用者層における I P 電話に関する認識度が極めて低いと推測され、また、一般の固定電話から I P 電話への着信を可能とする「050」の識別番号を用いた I P 電話の商用サービスが開始されて間もないことから、固定電話と I P 電話の明確な需要代替性を把握することは困難であり、市場画定を行うことは困難と考えられる。 ➤ なお、一般的には、固定電話の音声通話の仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、I P 電話の価格優位性により、特に長距離通話については、I P 電話に移動する可能性がある ➤ また、今後、I P 電話とバンドルされる常時接続・定額制インターネット接続サービスの多様化、当該サービスの普及がより一層浸透した場合、上記の傾向は強まると推測される。 ➤ よって、固定電話の一部の音声通話から見ると、両者は同一市場の可能性があると推測される。 ➤ ただし、現時点においては、I P 電話は、緊急通報等の着信先の制限があり、また通信品質が固定電話に劣ること等から、特に I P 電話の価格優位性が相対的に低い近距離音声通話については、両者は別市場である可能性もあると推測される。
	I P 電話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 現時点において、両者の明確な需要代替性の把握が困難であることは前述のとおり。 ➤ なお、一般的には、I P 電話の仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、それでもなお固定電話に対する I P 電話の価格優位性が大きい ➤ よって、I P 電話から見ると、両者は別市場である可能性があると推測される。 ➤ ただし、ADSLサービスは加入電話回線を使用しているため、ADSL利用者にとっては、I P 電話から固定電話の音声通話に移動する障壁が比較的小さく、I P 電話の価格優位性が弱まった場合、固定電話の通話品質等を重視する一部の ADSL 利用者は、特に短距離通話については、I P 電話から固定電話の音声通話に移動する可能性がある ➤ このため、上記の推測に係わらず、I P 電話から見ると、両者は同一市場の可能性もあると推測される。
	携帯電話 携帯電話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 10頁参照。

5 . 携帯電話及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (1/2)

検証対象		分析結果
携帯 電話	固定電話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、携帯電話の有する可搬性の特性等により、固定電話に移動する可能性は低いと推測される。 ➤ また、若年層や自営業以外の就業者等の携帯電話利用者の一部は、近年の携帯電話端末の進歩により、携帯電話は単なる通信手段でなく、常に身につけている多機能端末のように捉えていると推測される。 ➤ よって、携帯電話から見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。
	固定電話	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 固定電話の仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、自宅でも携帯電話を用いて音声通話が可能にもかかわらず、固定電話と携帯電話の通話料や通信品質の差異等により、携帯電話に移動する可能性は低いと推測される。 ➤ よって、固定電話から見ると、両者は別市場である可能性が高いと推測される。 ➤ ただし、若年層、単身者等の属性を有する一部の利用者は、可搬性の観点で携帯電話は固定電話を包含し、音声通話が可能という観点では両者は同等と捉えていると推測されることから、両者を同一市場と捉えている可能性もあると推測される。

5 . 携帯電話及び周辺サービスに対するSSNIPテスト (2/2)

検証対象		分析結果
携帯電話	P H S	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 携帯電話の仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、携帯電話及びP H Sの可搬性の観点からの同一性等により、P H Sに移動する可能性があると推測される。 ➤ よって、携帯電話から見ると、両者は同一市場である可能性が高いと推測される。 ➤ ただし、P H Sは、特に地方においては通話可能エリアに制限があり、また走行時の通話にも制限がある。 ➤ さらに、若年層や自営業以外の就業者等の携帯電話利用者の一部は、近年の携帯電話端末の進歩により、携帯電話は単なる通信手段でなく、常に身につけている多機能端末のように捉えていると推測され、端末及び通信機能を除く機能面においては、携帯電話及びP H Sは代替関係にないと捉えていると推測される(ただし、今後、P H S端末の機能向上が図られる可能性もあり、その場合、上記推測は変更しうる。)。 ➤ このため、上記の推測に係わらず、携帯電話から見ると、両者は別市場である可能性もあると推測される。
	P H S	<ul style="list-style-type: none"> ➤ P H Sの仮想独占供給者による有意かつ継続的な価格の引き上げがなされた場合、その顧客は、携帯電話及びP H Sの可搬性の観点からの同一性等により、携帯電話に移動する可能性が高いと推測される。 ➤ また、端末の多機能性、通話可能エリアの広さ、走行時通話可能性等を重視するP H S利用者は、携帯電話により容易に移動すると推測される。 ➤ よって、P H Sから見ると、両者は同一市場である可能性が高いと推測される。 ➤ しかしながら、特に通話可能エリアの観点から制限が少ない都市部のP H S利用者の一部にとっては、通話料、通信品質の高さ等を判断基準として重視する場合には、両者が代替的でないと捉えている可能性がある。このため、上記の推論に係わらず、P H Sから見ると、両者は別市場である可能性もあると推測される。

ケーススタディ対象サービス 及び周辺サービスの 競争状況（定量的指標）

- 7 - 1 ADSL及び周辺サービス
- 7 - 2 固定電話及び周辺サービス
- 7 - 3 携帯電話及び周辺サービス

7-1 ADSL及び周辺サービスの例(1/2)

電気通信サービス 競争評価の指標	常時・定額制 ISDN	ADSL	FWA	CATV	FTTH
---------------------	----------------	------	-----	------	------

市場画定例

市場規模(加入数)		1,070.2万 (03.3月末)
シェア	加入数 (ストック)	1位: 東西NTT 37.8% (NTT東20.5%、NTT西17.2%) 2位: ソフトバンクBB22.0% 3位: イー・アクセス8.9% (03.3月末 ¹)
	加入純増数 (フロー)	1位: ソフトバンクBB29.9% 2位: 東西NTT 29.1% 3位: イー・アクセス10.2% (02.9月末~02.12月末)
市場集中度	上位3社の累積市場シェア	59.9% (03.3月末 ¹)
	HHI	最大1,663 ² (03.3月末 ¹)
参入事業者数		336社 (03.3月末)

市場画定例

市場規模(加入数)		127.2万 (03.3月末)	912.2万 (03.3月末)	30.5万 (03.3月末)
シェア	加入数 (ストック)	東西NTT 100% (フレッツISDN) (03.3月末)	1位: 東西NTT 28.1% (NTT東15.7%、NTT西12.4%) 2位: ソフトバンクBB25.9%、 3位: イー・アクセス10.4% (03.3月末 ¹)	1位: 東西NTT 65.3% (NTT東36.4%、NTT西28.9%)、 2位: ユーズコミュニケーションズ 18.1% 3位: ケイ・オプティコム10.1% (03.3月末 ¹)
	加入純増数 (フロー)	東西NTT 純減 (02.12月末~03.3月 末)	1位: ソフトバンクBB44.0%、 2位: 東西NTT 27.1% (NTT東16.1%、NTT西11.0%) 3位: イー・アクセス9.6% (02.9月末~03.3月末 ¹)	1位: 東西NTT 37.1% (NTT東31.1%、NTT西 36.0%) 2位: ユーズコミュニケーションズ 19.1% 3位: ケイ・オプティコム6.5% (02.9月末~03.3月末 ¹)
市場集中度	上位3社の累積市場シェア	100% (03.3月末)	53.9% (03.3月末 ¹)	83.4% (03.3月末 ¹)
	HHI	5,000程度 (03.3月末)	最大2,127 ³ (03.3月末 ¹)	最大2,631 ⁴ (03.3月末 ¹)
参入事業者数		東西NTTほか数社 (03.3月末)	331社 (03.3月末)	11社 (03.3月末)

1: ADSL及びFTTHの事業者別契約数の出典:(株)マルチメディア総合研究所

2: 加入数シェアの順位が第10位以下の社については、1社と見なして計算

3: 加入数シェアの順位が第8位以下の社については、1社と見なして計算

7-1 ADSL及び周辺サービスの例(2/2)

電気通信サービス 競争評価の指標	常時・定額制 ISDN	ADSL	FWA	CATV	FTTH
---------------------	----------------	------	-----	------	------

市場画定例

市場規模(加入数)		127.2万 (03.3月末)	705.6万 (03.3月末)	206.9万 (03.3月末)	30.5万 (03.3月末)
シェア	加入数 (ストック)	東西NTT100% (フレッツISDN) (03.3月末)	1位:東西NTT36.3% (NTT東20.3%、NTT西16.0%)、 2位:ソフトバンクBB33.4%、 3位:イー・アクセス13.4% (03.03月 ¹⁾)	ジュピターテレコム 25.8% イツコム3.6% (03.3月同社発表)	1位:東西NTT65.3% (NTT東36.4%、NTT西28.9%)、 2位:ユーズコミュニケーションズ 18.1% 3位:ケイ・オプティコム10.1% (03.3月末 ¹⁾)
	加入純増数 (フロー)	東西NTT純減 (02.12月末~03.3月 末)	1位:ソフトバンクBB48.2%、 2位:東西NTT29.6% (NTT東17.6%、NTT西12.0%) 3位:イー・アクセス10.5% (02.9月末~03.3月末 ¹⁾)	ジュピターテレコム 25.8% (02.9月~03.3月 同社発表数値)	1位:東西NTT37.1% (NTT東31.1%、NTT西 36.0%) 2位:ユーズコミュニケーションズ 19.1% 3位:ケイ・オプティコム6.5% (02.9月末~03.3月末 ¹⁾)
市場集中度	上位3社の累 積市場シェア	100% (03.3月末)	69.7% (03.3月末 ¹⁾)	---	83.4% (03.3月末 ¹⁾)
	HHI	5,000程度 (03.3月末)	最大2,127 ⁴ (03.3月末 ¹⁾)	---	最大2,631 ⁴ (03.3月末 ¹⁾)
参入事業者数		東西NTTほか数社 (03.3月末)	63社(03.3月末)	282社(03.3月末)	11社 (03.3月末)

市場画定例

市場規模(加入数)		127.2万 (03.3月末)	702.3万 (03.3月末)	3.3万 (03.3月末)	206.9万 (03.3月末)	30.5万 (03.3月末)
シェア	加入数 (ストック)	東西NTT100% (フレッツISDN) (03.3月末)	1位:東西NTT 36.5% (NTT東20.4%、 NTT西16.1%)、 2位:ソフトバンク BB33.6%、 3位:イー・アクセ ス13.5% (03.03月 ¹⁾)	スピードネット80% (02.9月同社発表)	ジュピターテレコム 25.8% イツコム3.6% (03.3月同社発表)	1位:東西NTT65.3% (NTT東36.4%、NTT西28.9%)、 2位:ユーズコミュニケーションズ 18.1% 3位:ケイ・オプティコム10.1% (03.3月末 ¹⁾)
	加入純増数 (フロー)	東西NTT純減 (02.12月末~03.3月 末)	1位:ソフトバンク BB42.0%、 2位:東西NTT 35.0% (NTT東22.1%、 NTT西12.9%) 3位:--- (03.2月末~03.3月 末 ⁵⁾)	---	ジュピターテレコム 25.8% 他不明 (02.9月~03.3月 同社発表数値)	1位:東西NTT37.1% (NTT東31.1%、NTT西 36.0%) 2位:ユーズコミュニケーションズ 19.1% 3位:ケイ・オプティコム6.5% (02.9月末~03.3月末 ¹⁾)
市場集中度	上位3社の累 積市場シェア	100% (03.3月末)	70.1(03.3月末 ¹⁾)	---	---	83.4% (03.3月末 ¹⁾)
	HHI	5,000程度 (03.3月末)	最大2,139 ⁴ (03.3月末 ¹⁾)	---	---	最大2,631 ⁴ (03.3月末 ¹⁾)
参入事業者数		東西NTTほか数社 (03.3月末)	44社 (03.3月末)	21社 (03.3月末)	282社 (03.3月末)	11社 (03.3月末)

4: 加入数シェアの順位が第5位以下の社については、1社と見なして計算

5: 事業者別契約数の出典: 各社公表資料

7 - 2 固定電話及び周辺サービスの例

競争評価の指標	電気通信サービス	固定電話					IP電話
		基本料		音声通話 ¹			
		加入電話	ISDN	市内	県内市外	県外	

市場画定例

市場規模	加入数	5,100万 (02.3月末)	1,033万 (02.3月末)	4,658.9万 (03.3月末) ²	4,693.7万 (03.3月末) ²	4,058.3万 (03.3月末) ²	約190万 (03.1月末 主要10社合計)
	トラヒック 【通信回数】	---	---	469.5億回 (01年度)	125.7億回 (01年度)	191.1億回 (01年度)	---
シェア	加入数 (ストック)	東西NTT 99.5% (02.3月末)	東西NTT 99.9% (02.3月末)	1位：東西NTT 73.1% (NTT東34.9%、 NTT西38.2%) 2位：KDDI13.3% 3位：日本テレコ ム6.0% (03.3月末) ³	1位：東西NTT 65.1% (NTT東31.2%、 NTT西33.9%) 2位：KDDI16.3% 3位：日本テレコ ム8.5% (03.3月末) ³	1位：NTTコム 57.1% 2位：KDDI 20.6% 3位：日本テレコ ム10.8% (03.3月末) ³	ソフトバンクBB 約80% (03.1月末)
	加入数・登録 純増数 (フロー)	東西NTT 純減 (01.3月末～02.3 月末)	東西NTT 100.0% (01.3月末～02.3 月末)	東西NTT 純減 NCC合計 純増 (03.2月末～03.3月 末)	東西NTT 純減 NCC合計 純増 (03.2月末～03.3月 末)	NTTコム30.9% NCC合計69.1% (03.2月末～03.3月 末)	---
	トラヒック 【通信回数】	---	---	NTT83.3% ⁴ (01年度)	NTT65.2% ⁴ (01年度)	NTT50.2% ⁴ (01年度)	---
市場集中度	上位3社の累 積市場シェア (加入数・登録 数ベース)	100% (02.3月末)	100% (02.3月末)	86.4% (03.3月末)	81.5% (03.3月末)	88.5% (03.3月末)	---
	HHI(加入 数・登録数 ベース)	4,930程度 ⁵ (02.3月末)	5,000程度 ⁵ (02.3月末)	2,916 ⁶ (03.3月末)	2,495 ⁶ (03.3月末)	3,844 ⁶ (03.3月末)	---
参入事業者数		東西NTT他数社 (02.3月末)	東西NTT他数社 (02.3月末)	11社	12社	10社	5グループ

(注) 周辺サービスとしての携帯電話については次頁参照。

- 1：国際通話の区分については記載省略
 3：マイライン登録者の合計に占める比率
 5：東西NTT以外の社は、1社と見なして計算

- 2：マイライン登録者の合計
 4：東西NTT及びNTTコミュニケーションズの合計
 6：マイライン登録者の合計に占めるシェアに基づき計算

7 - 3 携帯電話及び周辺サービスの例

電気通信サービス		携帯電話	PHS
競争評価の指標			
市場画定例			
市場規模	加入数	7631.5万(03.4月末)	546.2万(03.3月末)
	トラヒック【通信回数】	538.8億回(01年度)	26.1億回(01年度)
シェア	加入数 (ストック・全国ベース)	グループ別	1位:NTTドコモグループ 57.8% 2位:auグループ18.7% 3位:J-フォン18.6% (03.4月末)
		社別	1位:NTTドコモ 23.6% 2位:J-フォン18.6% 3位:KDDI 18.3% (03.4月末)
	加入純増数 (フロー・全国ベース)	グループ別	1位:auグループ37.8% 2位:NTTドコモグループ32.4% 3位:J-フォン31.1% (03.3月末~03.4月末)
		社別	1位:KDDI 37.2% 2位:J-フォン 31.1% 3位:NTTドコモ 15.8% (03.3月末~03.4月末)
トラヒック【通信回数】 (グループ別)	NTTドコモグループ64.2% (01年度)	1位:DDIポケット54.5% 2位:NTTドコモグループ31.1% 3位:アステルグループ14.4% (03.4月末)	
市場集中度	上位3社の累積市場シェア (全国ベース・社別)	60.5%(03.4月末)	1位:DDIポケット54.5% 2位:NTTドコモグループ30.8% 3位:アステルグループ14.9% (01年度)
	HHI (全国ベース・社別)	1,792(03.4月末)	1位:NTTドコモ中国 2位:NTTドコモ、NTTドコモ東海、NTTドコモ関西、NTTドコモ九州 (03.3月末~03.4月末)
参入事業者数		4グループ 計15社	3グループ(アステルを1グループとカウントした場合) 計20社

市場画定例			
市場規模	加入数	8177.8万(03.4月末)	
	トラヒック【通信回数】	564.9億回(01年度)	
シェア	加入数 (ストック・全国ベース)	グループ別	1位:NTTドコモグループ 56.0% 2位:auグループ17.5% 3位:Jフォン17.3% (03.4月末)
		社別	1位:NTTドコモ 23.1% 2位:J-フォン17.3% 3位:KDDI17.1% (03.4月末)
	加入純増数 (フロー・全国ベース)	グループ別	1位:auグループ37.7% 2位:NTTドコモグループ 34.3% 3位:Jフォン 31.1% (03.3月末~03.4月末)
		社別	1位:KDDI 37.1% 2位:J-フォン 31.1% 3位:NTTドコモ 16.1% (03.3月末~03.4月末)
トラヒック【通信回数】 (グループ別)	NTTドコモグループ64.2%(01年度)		
市場集中度	上位3社の累積市場シェア (全国ベース・社別)	57.5%(03.4月末)	
	HHI (全国ベース・社別)	1,326(03.4月末)	
参入事業者数		6グループ(アステルを1グループとカウントした場合) 計26社	

(注) 周辺サービスとしての固定電話については前頁参照。